

令和7年度公民館等実態調査

〈令和6年度実施分〉

集計結果報告書 (島根県)

令和8年3月

島根県立東部社会教育研修センター
島根県立西部社会教育研修センター

目次

I 調査の概要	1
II 調査の集計結果	
利用状況	
問1 施設を利用した団体数及び利用者数ののべ人数について	
① 利用団体数	2
② 利用者数ののべ人数	2
職員の状況	
問2 在籍する職員の状況(勤務形態や資格の有無)について	
① 職員数	3
② 公民館長等	3
③ 公民館主事等	4
④ その他の職員	4
職員の研修状況	
問3 職員研修について	
(1) 職員研修の参加	5
(2) 参加した研修内容と主催者	5
(3) 参加しなかった理由	5
問4 今後必要な研修について	
(1) 今後、職員に必要な研修	6
(2) 職員が研修に参加しやすい月	6
地域課題	
問5 把握している地域課題について	
(1) 地域課題の把握	7
(2) 地域課題の把握方法	7
(3) 把握している地域課題	8
主催事業等の実施状況	
問6 主催事業等の実施状況について	
(1) 主催する教室・講座や事業の実施	9
(2) 実施した主催事業の事業計画や企画書の作成	9
(3) 主催事業の広報活動	9
(4) 広報活動の方法	9
(5) 主催事業の事業評価	10
(6) 事業評価の実施方法	10
(7) 事業評価の活用	10

ふるさとに関して学ぶ事業

(8) ふるさとに関して学ぶ事業の実施	11
(9) ①ふるさとに関して学ぶ事業の数	11
②ふるさとに関して学ぶ事業の題材	11

次世代の人材育成をねらいとした事業

(10) 次世代の人材育成を主なねらいとした事業の数	12
人材育成事業1館あたり平均実施回数	12
人材育成事業実施館数	12
人材育成事業実施率	12

特色ある事業や教室・講座

(13) 特色ある事業の成果	12
(12) 特色ある事業の分野別の事業数	13
特色ある事業や教室・講座の内容(分野別)	13

主催する教室・講座や事業

(11) 主催する教室・講座や事業の内容等	
① 分野別	14
② 事業内容別	15~18

学校との関係

問7 学校との関係について

(1) 地域学校協働活動推進員との関わり	19
(2) ふるさと教育推進事業との関わり	19

施設の役割

問8 施設が求められている役割について	19
---------------------	----

※スペースその他の関係から、問6の(11)～(13)は順番を入れ替えて記載しています。
また、P11、P13は、基本的に各公民館等施設の回答をそのまま転記していますので、
誤字やレイアウト、書式等の問題があるかもしれませんがご了承ください。

I 調査の概要

1 名称

令和7年度 島根県公民館等実態調査（令和6年度実施分）

2 調査の趣旨

県内の公民館等の研修や実施事業等を調査・把握し、県・市町村における社会教育に関する施策や事業立案のための基礎データとする。

3 調査対象

県内公民館等施設 284施設

※ 「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置された実態として公民館の機能を担うコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター等の施設を含みます。

※ 県内公民館等施設のうち、職員が配置されていない無人館は除いています。

4 調査方法

各市町村担当課を通して電子メール配付、電子メール等での返信による回収

令和7年6月 調査依頼送付

令和7年7月 公民館等施設から担当課へ回答締切

令和7年8月 担当課から東部・西部社会教育研修センターへ回答締切

5 調査項目

- 利用状況
- 職員の状況
- 職員の研修状況
- 地域課題
- 主催事業等の実施状況
- ふるさとに関して学ぶ事業
- 事業評価
- 主催する教室・講座や事業
- 特色ある事業や教室・講座 等

6 回収結果

(1)対象施設数 284 施設

(2)回収調査数 284 施設 回収率100%

※ 益田市の豊田・西益田公民館は、合同事業開催館のため、1館分として扱っています。また、吉賀町の中央公民館・六日市公民館についても、1館分としての扱いです。

7 調査主体者

島根県立東部社会教育研修センター

島根県立西部社会教育研修センター

8 集計結果について

- 集計結果が百分率(%)の場合、四捨五入して整数で表示しているため合計が100%にならず、また、処理の関係でグラフと数値にズレが生じる場合があります(1%程度)。
- 表・図中の項目の表題・文章等は、省略している場合があります。
- 調査結果は島根県立東部・西部社会教育研修センターのホームページにも掲載しています。

II 調査の集計結果

問1 施設を利用した団体数及び利用者数ののべ人数について

① 利用団体数

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
1	0団体	39	14%	21	7%	21	7%	22	8%
2	1～100団体	213	75%	178	63%	193	68%	184	65%
3	101～200団体	16	6%	33	12%	21	7%	27	10%
4	201～300団体	5	2%	16	6%	14	5%	14	5%
5	301～400団体	7	2%	10	4%	8	3%	8	3%
6	401～500団体	2	1%	10	4%	7	2%	9	3%
7	501団体以上	1	0%	16	6%	20	7%	20	7%
8	無回答	1	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	合計	284	100%	284	100%	284	100%	284	100%

1～100団体の利用団体の内訳

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
1	1～20団体	148	52%	112	39%	131	46%	102	36%
2	21～40団体	26	9%	35	12%	17	6%	32	11%
3	41～60団体	13	5%	14	5%	19	7%	17	6%
4	61～80団体	15	5%	7	2%	14	5%	23	8%
5	81～100団体	11	4%	10	4%	12	4%	10	4%
	合計	213	75%	178	63%	193	68%	184	65%

② 利用者数ののべ人数

No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
1	0人	39	14%	22	8%	21	7%	22	8%	101	36%
2	1～1000人	153	54%	131	46%	126	44%	91	32%	137	48%
3	1001～2000人	45	16%	52	18%	60	21%	56	20%	10	4%
4	2001～3000人	16	6%	18	6%	33	12%	36	13%	11	4%
5	3001～4000人	11	4%	23	8%	14	5%	20	7%	9	3%
6	4001～5000人	8	3%	11	4%	6	2%	8	3%	4	1%
7	5001人以上	12	4%	27	10%	24	8%	51	18%	11	4%
8	無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	0%
	合計	284	100%	284	100%	284	100%	284	100%	284	100%

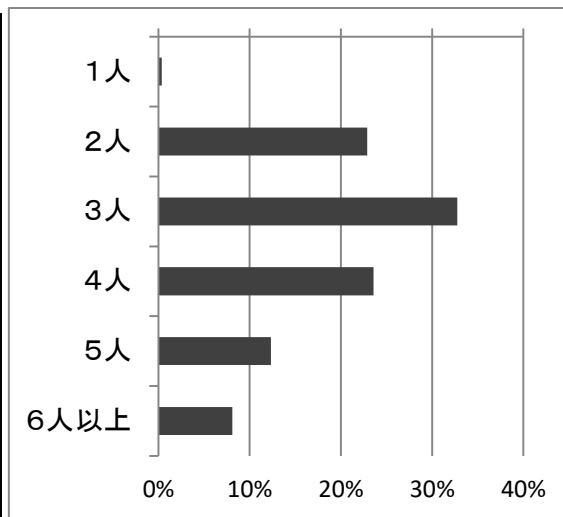
1～1000人の利用者の内訳

No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
1	1～200人	64	23%	52	18%	48	17%	20	7%	107	38%
2	201～400人	43	15%	28	10%	26	9%	25	9%	20	7%
3	401～600人	24	8%	23	8%	24	8%	14	5%	6	2%
4	601～800人	11	4%	17	6%	13	5%	12	4%	4	1%
5	801～1000人	11	4%	11	4%	15	5%	20	7%	0	0%
	合計	153	54%	131	46%	126	44%	91	32%	137	48%

問2 在籍する職員の状況について

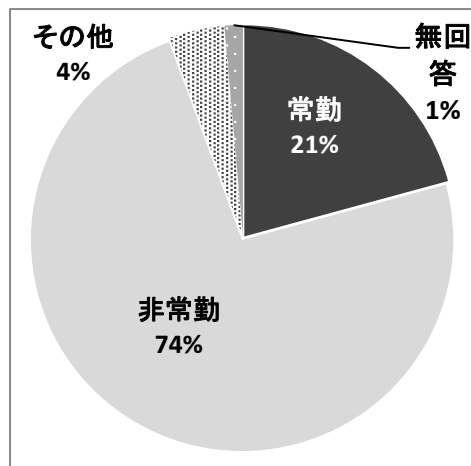
① 職員数

No.	施設職員数	施設数	%
1	1人	1	0%
2	2人	65	23%
3	3人	93	33%
4	4人	67	24%
5	5人	35	12%
6	6人以上	23	8%
7	無回答	0	0%
	合計	284	100%

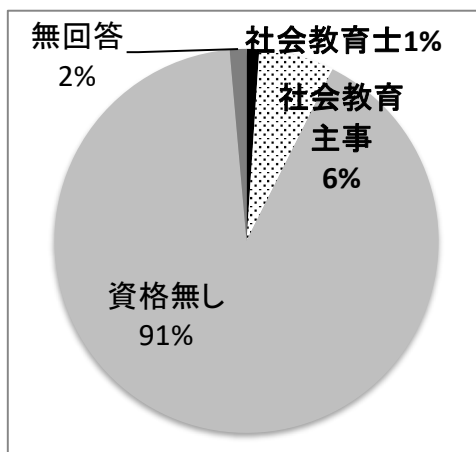


② 公民館長等

No.	館長等の勤務形態	人数	%
1	常勤	59	21%
2	非常勤	209	74%
3	その他	12	4%
4	無回答	4	1%
	合計	284	100%

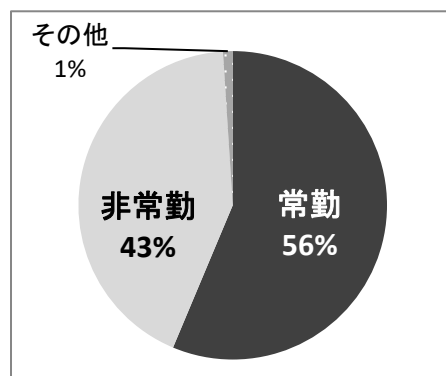


No.	社会教育士等資格の有無	人数	%
1	社会教育士	3	1%
2	社会教育主事	18	6%
3	受講中	0	0%
4	資格なし	259	91%
5	無回答	4	1%
	合計	284	100%

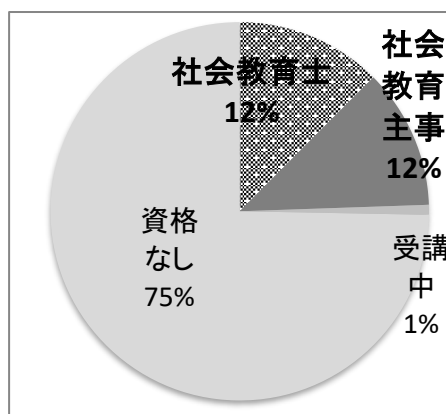


③ 公民館主事等

No.	主事等の勤務形態	人数	%
1	常勤	334	56%
2	非常勤	253	43%
3	その他	6	1%
	合計	593	100%

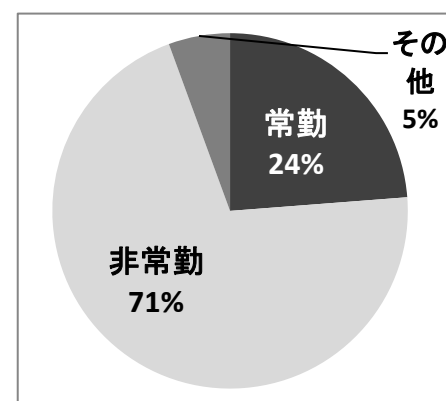


No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	社会教育士	74	12%
2	社会教育主事	71	12%
3	受講中	5	1%
4	資格なし	443	75%
	合計	593	100%

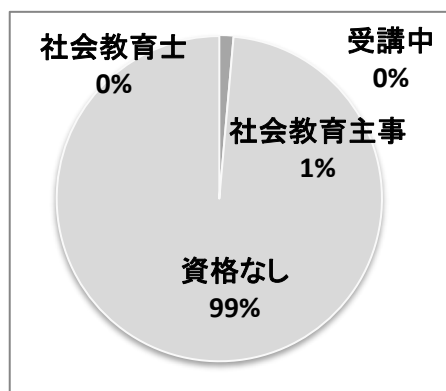


④ その他の職員

No.	その他の職員の勤務形態	人数	%
1	常勤	34	24%
2	非常勤	101	71%
3	その他	8	6%
	合計	143	100%



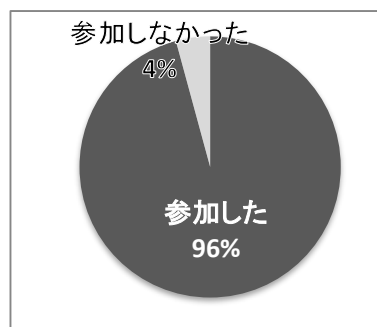
No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	社会教育士	0	0%
2	社会教育主事	2	1%
3	受講中	0	0%
4	資格なし	141	99%
	合計	143	100%



問3 職員の研修状況について

(1) 職員研修の参加

No.	職員研修の実施	施設数	%
1	参加した	272	96%
2	参加しなかった	12	4%
3	無回答	0	0%
	合計	284	100%



(2) 参加した研修内容と主催者(複数回答可)

[%は、「(1):参加した(施設数)」に対する割合、主催者は実施件数]

No.	職員研修の内容	回答数	%	国	県	市町村	その他
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	101	37%	6	41	49	2
2	学習プログラムの立案	28	10%	4	9	12	2
3	生涯学習・社会教育事業評価	11	4%	2	3	6	0
4	広報・広聴及びPR	15	6%	1	1	6	6
5	ワークショップの運営	15	6%	2	7	6	0
6	学習成果の活用	4	1%	1	0	3	0
7	地域資源の発掘・整理・活用	70	26%	0	2	6	61
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	8	3%	1	2	4	1
9	体育・スポーツ・レクリエーション	38	14%	0	2	18	18
10	情報機器の活用	53	19%	1	3	43	6
11	人権教育	233	86%	0	50	164	18
12	地域づくり・まちづくり	148	54%	2	27	101	17
13	青少年教育について	41	15%	1	2	31	7
14	情報提供・学習相談	7	3%	0	0	6	1
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	99	36%	7	44	43	5
16	学校・家庭・地域の連携・支援	69	25%	1	11	53	4
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	7	3%	1	0	6	0
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	39	14%	2	6	21	10
19	家庭教育支援	12	4%	0	3	8	1
20	グループ・サークルの育成・支援	6	2%	0	0	3	3
21	地域におけるボランティア活動活性化	18	7%	1	0	11	6
22	地域の指導者・リーダー育成	14	5%	1	4	9	0
23	その他	54	20%	0	0	0	0

* 回答数に対し、主催者の無回答有りのため合計の不一致有り

■: 網掛けは上位3つの研修内容

(3) 参加しなかった理由(複数回答)

[%は、「(1):参加しなかった(施設数)」に対する割合]

No.	参加しなかった理由	回答数	%
1	開催時期・日程のあうものがない	10	83%
2	研修会場の近いものがない	2	17%
3	研修における学習内容に適当なものがない	2	17%
4	参加経費の負担が厳しい	1	8%
5	職員が研修に参加した場合、施設の業務に支障をきたす	3	25%
6	研修の必要性を強く感じない	4	33%
7	市町村や管理職の研修に対する理解が少ない	0	0%
8	その他	2	17%

問4 今後必要な研修について

(1) 今後、職員に必要な研修(2つまで選択)

[%は、「全施設数」に対する割合]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	41	14%
2	学習プログラムの立案	17	6%
3	生涯学習・社会教育事業評価	9	3%
4	広報・広聴及びPR	29	10%
5	ワークショップの運営	11	4%
6	学習成果の活用	6	2%
7	地域資源の発掘・整理・活用	65	23%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	31	11%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	8	3%
10	情報機器の活用	59	21%
11	人権教育	43	15%
12	地域づくり・まちづくり	187	66%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	7	2%
14	情報提供・学習相談	1	0%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	36	13%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	51	18%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	5	2%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	63	22%
19	家庭教育支援	5	2%
20	グループ・サークルの育成・支援	14	5%
21	地域におけるボランティア活動活性化	23	8%
22	地域の指導者・リーダー育成	94	33%
23	その他	6	2%

：網掛けは上位3つの内容

(2) 職員が研修に参加しやすい月(3つまで選択)

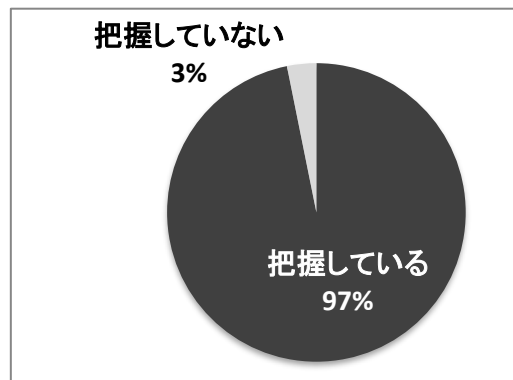
[%は、「全施設数」に対する割合]

No.	参加しやすい月	回答数	%
1	1月	108	38%
2	2月	140	49%
3	3月	9	3%
4	4月	21	7%
5	5月	61	21%
6	6月	97	34%
7	7月	57	20%
8	8月	47	17%
9	9月	48	17%
10	10月	24	8%
11	11月	49	17%
12	12月	87	31%

問5 把握している地域課題について

(1) 地域課題の把握

No.	地域課題の把握	施設数	%
1	把握している	275	97%
2	把握していない	9	3%
3	無回答	0	0%
	合計	284	100%



(2) 地域課題の把握方法(複数回答)

[%は、「(1):把握している(施設数)」に対する割合]

No.	地域課題の把握方法	回答数	%
1	住民アンケート(調査票等による)	99	36%
2	住民への聞き取り(面接、直接聞き取り等)	206	75%
3	住民等を対象とした学習活動(ワークショップ、話し合い等)	96	35%
4	公民館等職員の協議や話し合い	182	66%
5	教育委員会や自治体等が地域課題を示している	53	19%
6	LINEやフェイスブックなどSNSを活用して調査・把握	6	2%
7	その他	23	8%

(3) 把握している地域課題

[%は、「(1):把握している(施設数)」に対する割合]

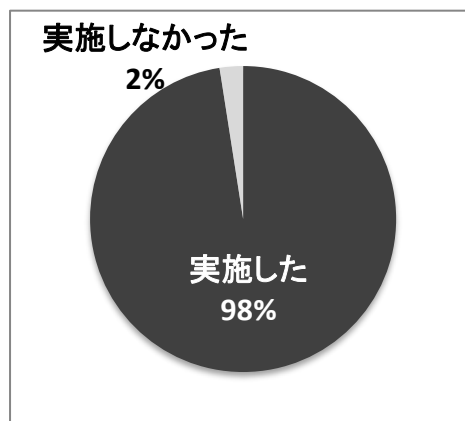
No.	地域課題	回答数	%
1	青少年育成活動の充実	8	3%
2	青少年の地域参画	54	20%
3	壮年層の地域参画	64	23%
4	次世代の人材育成(リーダー育成)	189	69%
5	地域の各種団体の連携	26	9%
6	空家対策	64	23%
7	買い物・通院等交通弱者対策	97	35%
8	有害鳥獣対策	69	25%
9	インフラの整備	5	2%
10	情報発信の充実	14	5%
11	環境・景観保全	22	8%
12	自治会加入率の向上	34	12%
13	ひきこもり対策	3	1%
14	子どもの居場所づくり	23	8%
15	子育て環境の整備	4	1%
16	防災意識の高揚	80	29%
17	自主防災組織の立ち上げ	19	7%
18	災害時要支援者対策	36	13%
19	安心・安全なまちづくり(交通安全・不審者対策等)	14	5%
20	健康づくり活動の推進	27	10%
21	高齢者の居場所づくり(活躍の場づくり)	44	16%
22	高齢者の生活支援・介護予防	54	20%
23	地域資源の掘り起こしと活用	22	8%
24	特色ある産業・特産品の発掘、開発	6	2%
25	伝統文化の継承、開発	47	17%
26	地域住民同士の絆づくり	53	19%
27	明るく住みよいまちづくり(人権尊重)	14	5%
28	世代間交流	34	12%
29	地域と学校の連携・協働	38	14%
30	地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり	75	27%
31	公民館活動の充実	9	3%
32	働く場の確保・企業誘致	3	1%
33	交流人口の拡大	31	11%
34	定住対策の強化	38	14%
35	婚活事業	8	3%
36	その他	3	1%

: 網掛けは上位3つの課題

問6 主催事業等の実施状況について

(1) 主催する教室・講座や事業の実施

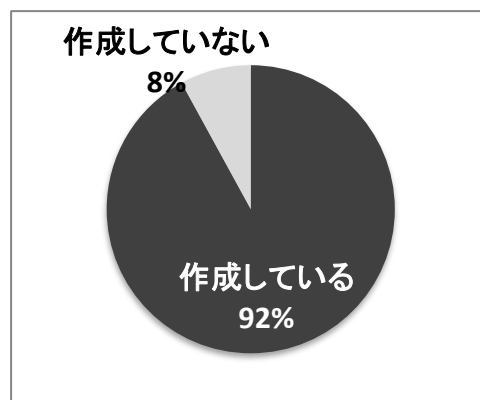
No.	主催事業の実施	施設数	%
1	実施した	277	98%
2	実施しなかった	7	2%
3	無回答	0	0%
	合計	284	100%



(2) 実施した主催事業の事業計画や企画書の作成

[%は、「(1):実施した(施設数)」に対する割合]

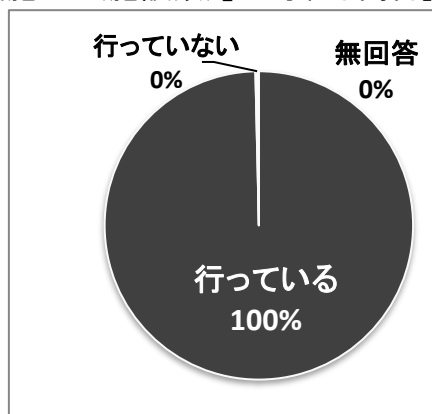
No.	事業計画の作成	施設数	%
1	作成している	254	92%
2	作成していない	22	8%
3	無回答	1	0%
	合計	277	100%



(3) 主催事業の広報活動

[%は、「(1):実施した(施設数)」に対する割合]

No.	事業の広報活動	施設数	%
1	行っている	276	100%
2	行っていない	1	0%
3	無回答	0	0%
	合計	277	100%



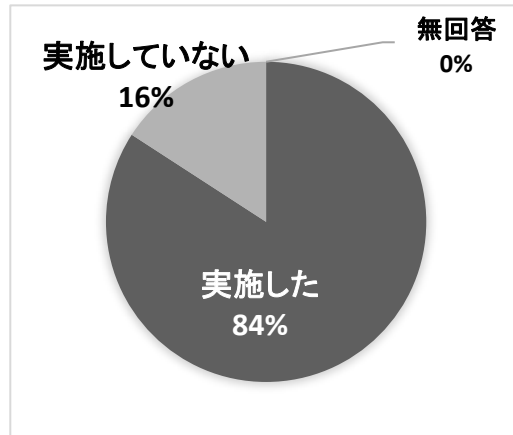
(4) 広報活動の方法(複数回答)

[%は、「(3):行っている(施設数)」に対する割合]

No.	広報活動の方法	回答数	%
1	貴施設が発行するたより	262	95%
2	所在する市町村が発行する広報誌	34	12%
3	ポスター・チラシ	254	92%
4	ホームページ・ブログ(一方向)	108	39%
5	ツイッター、フェイスブック等(双方向)	81	29%
6	自治会等での説明	94	34%
7	その他	53	19%

(5) 主催事業の事業評価

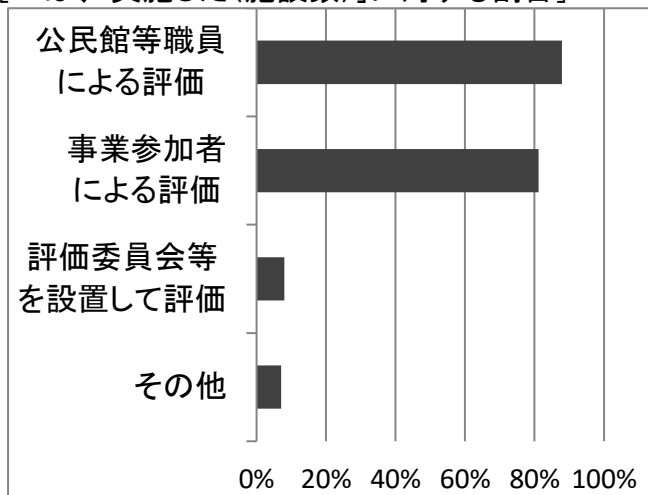
No.	事業評価	施設数	%
1	実施した	239	84%
2	実施していない	45	16%
3	無回答	0	0%
	合計	284	100%



(6) 事業評価の実施方法(複数回答)

[%は、「実施した(施設数)」に対する割合]

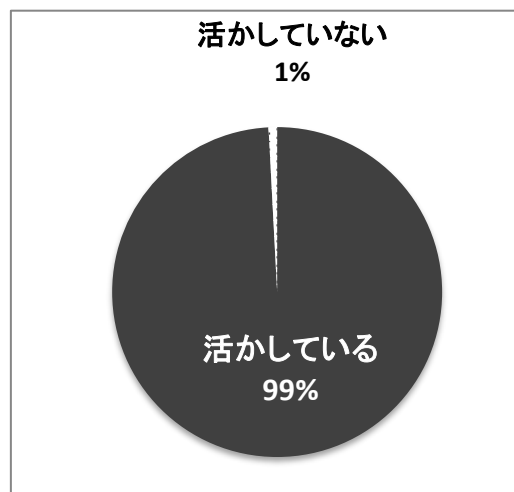
No.	事業の評価者	回答数	%
1	公民館等職員による評価	210	88%
2	事業参加者による評価	194	81%
3	評価委員会等を設置して評価	19	8%
4	その他	17	7%



(7) 事業評価の活用

[%は、「実施した(施設数)」に対する割合]

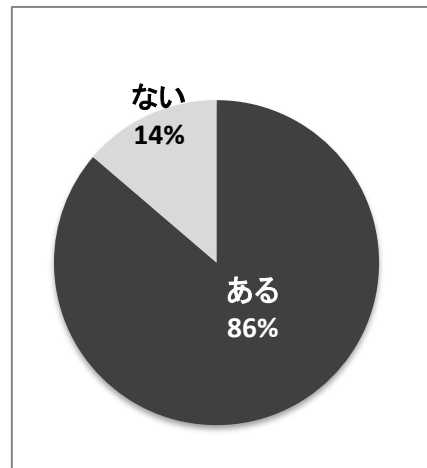
No.	評価の活用	施設数	%
1	活かしている	238	99%
2	活かしていない	2	1%
	合計	240	100%



(8) ふるさとに関して学ぶ事業の実施

[%は、「実施した(施設数)」に対する割合]

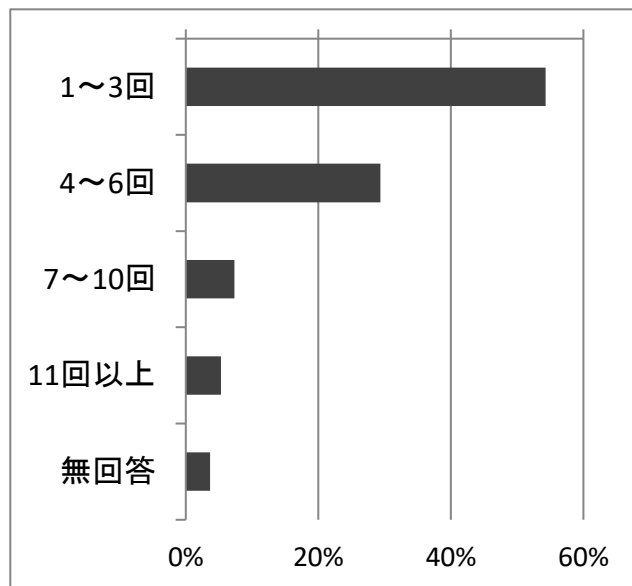
No.	ふるさとを学ぶ事業	施設数	%
1	ある	245	86%
2	ない	39	14%
	合計	284	100%



(9) ①ふるさとに関して学ぶ事業の数

[%は、「(8):ある(施設数)」に対する割合]

No.	ふるさとを学ぶ事業数	施設数	%
1	1～3回	133	54%
2	4～6回	72	29%
3	7～10回	18	7%
4	11回以上	13	5%
5	無回答	9	4%
	合計	245	100%



(9) ②ふるさとに関して学ぶ事業の題材

北田川・じじみ・竹行灯・松江城・ハゼ・宍道湖
松江城、大橋川、松江大橋、新大橋、北堀、石橋、奥谷、松江歴史館
千手院、淞北台団地(ひのさん山古墳群、ひのさん山横穴墓群)、岡田薬師、
常福寺、長谷(白鹿城の正門、白鹿城跡長谷登山口)、
うぐいす台団地(法吉地名起源神話、法吉神社旧跡、
伝宇武賀比売御陵古墳)、山槇古墳群、山槇経塚、塚山古墳、田中谷古墳、
出雲札の札所、田原谷池、春日神社跡、須賀神社
田野医院、鑿太鼓、松村豊吉、月照寺
和菓子、行燈、星空、歴史、市民憲章
小泉八雲 増田渉 富山マチノ 木村茂次 堀尾吉晴 天神川 床几山
出雲、小泉八雲とセツ、セツ、とんどまつり
歴史講座、郷土の伝統菓子(花もちづくり)、まちあるきウォーキング
富山登山、かわつ故郷かるた、川津の歴史(古墳時代)そば打ち
圓流寺 抹茶お点前
市民憲章かるた 法吉の大先輩 ホタル観察会(雨天中止)
八幡鹿島山遺跡、和菓子作り体験、和菓子デザイン、田植え、稲刈りヒガンバナ植栽、しめ縄づくり
嫁ヶ島、製紙業、まち歩き
忌部小大師音頭、松平不昧公、伝統行事とんどさん、市民憲章
茶臼山、遺跡、古墳、神社

月照寺、広瀬耕、佐陀川
松江北山
中海、水辺の楽校、農産物、稲作、地域課題、世代間交流
本宮山
ウニ退治、高野宮神社奉納相撲大会
佐陀神能 清原太兵衛 佐陀川 古墳 宍道島
町内めぐり、町誌を読む会、方言をかたる会
まこも・うに、中浦小路の町屋・濱野屋(船宿型町屋)、とんど袋づくり、松江藩ちやのゆ、市民憲章かるた大会、海辺の生き物
小泉八雲、市民憲章かるた大会、ふるさとかるた大会
神話、歴史、民藝、陶芸、宍道湖、自然、夕日、城床、古墳、神社、石切場、弁慶岩
宍道町の街並み、宍道氏、来待の歴史
島芝翫節、島弁(方言)、しまね海洋館アクアス、松江水燈路、いただき(郷土料理)
京羅木山、美人塚、黄泉比良坂、大内神社、揖夜神社、佐藤忠次郎
安来のお雑煮、社日桜、安来節、藍染め、
ミニ門松づくり
足立耕
環境学習、町たんけん
田植えまつり、暑垣烽火、飯梨川、どじょう、太鼓
広田亀治、地域の古墳群、20世紀梨、中海
小泉八雲、米作り体験(田植え、稲刈り、もちつき)
月山・山中鹿介、どう太鼓、銭太鼓、川
川あそび、山中祭
鑄物、ゆず
住民天会、文化祭、勤労者体育センター清掃、すこやかウオーク、とんど祭
上山佐 山佐ダム
経塚山、安来節、加納美術館
オオサンショウウオ
盆踊り、とんどさん、三郡山登山
城下町母里市
玉神社、医王寺
5色天神
西谷墳墓群 今市大念寺古墳 塩冶築山古墳 安来節
荒神谷遺跡、そば打ち、金剛山峰寺、岩根寺、一畑薬師、佐香神社、
石壺神社、伊賀武神社、長者屋敷・鏡が池
立石神社・小伊津海岸洗濯岩・佐香神社・伊勢神社・倉留寺
島根原子力館・島根県原子力防災センター
伝統行事を学ぼう！米作り、しめ縄づくり、餅つき体験
史跡探訪 月山富田城、清水寺
歴史講演 杵築御埼考
三木与兵衛 萬代十兵衛矢野貝塚 矢野神社 姫原神楽 菱根干拓
鳥獣被害・自治会加入率低下・大文字・ほてほて茶・レンコン・笹巻きしめ縄・ジビエ
郷土史を学ぼう～ふるさとの語り部川跡の魅力発信 伝統行事で世代間交流
鳶ヶ巣城址 大寺薬師 竹の学習 川の学習 青木遺跡 歴史を語る
ウォーキング、笹巻、クリーン大作戦、餅つき大会、米作り、神楽
朝山地区の山城(姉山城)、ふるさと再発見(旧富能加神社跡地)、
朝山の動植物(ムササビ、オッタチカンギク、テン、メジロ)
もち米づくり、しめ縄作り、もちつき大会、神楽体験
神西湖、神西城址、岩坪、那責佐神社
原鹿の旧豪農屋敷、あかつきファーム、出雲文化伝承館、出雲ゆかりの作家、石碑、関佐蔵、
出来山和市、雨森精翁、木佐徳三郎、石橋正彦、郷原岩次郎、弁慶伝説
出雲神話(神社、仏閣)、灘分ふるさと探訪
・ふるさと探検・農業体験(稲作り、特産品／柿の就労体験)・小川や田んぼに住む生き物探し
平田学校給食センター
堂ノ原城、鱈淵寺
航空自衛隊美保基地、鳶巣地区、佐香地区
ホタル観賞、どうふ飯
ふるさと探訪・旧東小学校
サマーキャンプ、小伊津探検、七夕会、餅つき大会、立石神社、洗濯岩
ふるさと探訪、いがもちづくり、ふるさとかるた大会
目田森林公園、須佐神社、波多川、多倍神社、カウベル、石橋和訓、山中鹿介

思い出の写真展、草木染体験、ふるさとバス研修(大人)、ふるさとクイズラリー、伝統芸能の学習と発表、地域間交流、ふるさとバス研修(子ども)、情報誌による発信
鶴ヶ城遊歩道史跡、いかだづくり、まちづくり、地域探訪
神西湖、山陰道
弥山登山、荒神谷遺跡、古代出雲歴史博物館、大社駅、鶴鷺
小泉八雲、旧法勝寺電鉄線、鶴鷺地区、鷺銅山
黄泉平坂、菱根遺跡、上長浜遺跡、荒神谷遺跡
前原一誠宇龍船謡、御碕船謡和布刈神事、日御碕、海
しゃぎり講習会
高瀬山、羽根盆踊り、荒神谷、大黒山、尼子十旗
出西の歴史、地域全般、平和学習
阿宮の歴史、天寺平廃寺
斐伊川遊び、JRやくも、来間屋生姜糖、斐川相撲場、鳶ヶ巣山登山
平和学習、江角ヤス、遺族会遺品展示
久木を知る学習会
小学校開校150周年、古事記、川違い
赤川 阿用川 ホタル
大東カルタ、中村 学、出雲神代神楽、たたら・そろばん
地域の歴史(文化講演会・文化講座・カルタ大会)、地域の食文化伝承(笹巻づくり・そば打ち講習会)幡屋川の生き物調べ
①佐世の神社②川・魚③農産物④ほたる⑤七夕まつり⑥味噌づくり
阿用の山と川、田舎米作り体験
・たたら製鉄・砂の器
神楽
たたら製鉄、大塚与兵衛、すくね塚、松江藩、大東かるた、塩田ダム、河川の自然環境、オオサンショウウオ、モリアオガエル、笹百合
ふるさと神話の旅(加茂地内のオロチ伝説の地を巡る・加茂岩倉遺跡・金の鳥伝説の大岩)
【クイズでウオークラリー】=クイズにより地域の風土、歴史をひもとき、ウオーキングを楽しみながら地域内を探訪する。
【げんきかい】=地域内外の歴史風土・文化を学ぶ講座の開催。(70歳以上高齢男性を対象)
木次盆踊り、笹巻作り、おろち公園
夏休み、桃源郷、そうめん流し、学習支援、餅つき、クリスマス
史跡:斐伊の中山
そば打ち、豆腐づくり、味噌づくり体験、加藤歎一郎、盆踊り
高津公園まつり盆踊り西日登神楽
神楽
みとやの民話、三刀屋尾崎城址
米作り体験学習、笹巻づくり、陶芸教室、一宮の歴史を学ぶ
・移住者交流研修会・鍋っこ鍋山探検・水辺の教室
永井隆博士生い立ちの家
吉田小学校創立150周年記念事業、自然塾、かたらだんごづくり
神楽・しめ縄作り・とんどさん・川遊び
掛合トランプ、日倉城址
上多根かぐらを学ぶ会
地域の収穫祭(芋まつり)
子ども学習会での学習①獣害対策②地域の防災③地区の河川について
龍頭が滝・川・生き物・農業
いるま花田植え、笹巻教室、かたらの葉団子づくり、長のり巻き作り、とんどさん など
木次線 オオサンショウウオ 大しめ縄
①地域のそば粉を使い地域のそば打ち名人から作り方の伝授
②森林資源の雑木を使って炭焼きを体験し炭が冷めてから梱包作業体験
唐墨城跡登山、鯛ノ巣山登山、水辺の教室(阿井川)、笹巻きづくり
わんぱく交流、蕎麦打ち体験(猿政小そば)、あいつこの集い
三沢川で水辺の教室、そばづくり交流(3回)、笹巻きづくり交流、要害山山城祭、郷土料理作り、三澤氏探訪(9回)、鎧兜づくりなど
田んぼ(米作り)の活動・そば打ち体験・しいたけ作り・収穫体験
オオムラサキ オオサンショウウオ 斐伊川 横田札
笹巻 七夕 正月飾り
とろへい、ホビー祭り、ちりけ封じ登山、

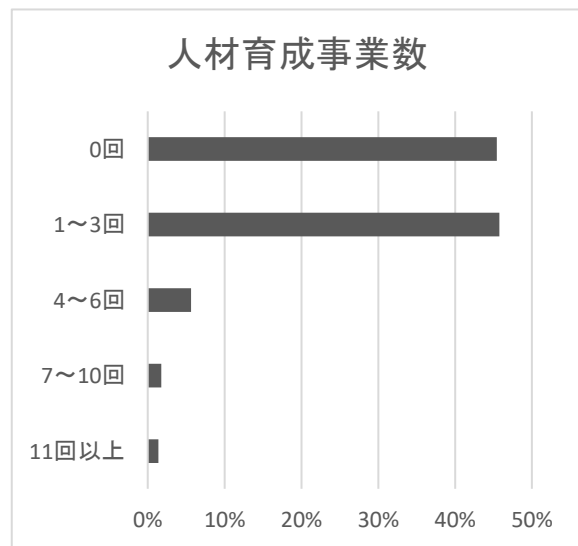
halfいちりナイトウォークラリー、志々公民館まつり
しめ縄 銭太鼓 まち探検 ウォーキング(地元の山等)
森林セラピー、賀田城、赤名湿地帯、ホタル、たけのこ、シャワークライミング、かんな流し、盆踊り
自然と遊ぼう! 春の植物観察+α、やまめのつかみ取り大会、門松作り、ミニ門松作り、とんど
茶摘み、原木椎茸、浜田水産高校×浜田二中生
邑南町花桃の里
黄長石霞石玄武岩、八朔祭、石見神楽、角寿司、どんちっち三魚、郷土かるた
・大人の学習 龍雲寺(人権や歴史の学習)
・海上保安部見学
・石州和紙を使ったうちわ作り
・浜田の魚を使った料理教室
・SDGs探検 企業局見学
大麻地区ガイドブック作成プロジェクト
米 大豆 味噌 しめ縄 神社 寺院
いかめし、角寿司、萱ヶ浦、石見銀山
島村抱月(浄光寺・熊谷跡)、代官所跡、三輪新助(隆興寺)、久佐八幡宮、宮本風月堂、鳥
獣被害、かなぎウエスタンライディングパーク
広浜鉄道今福線、稲作体験、七夕茶会(茶道)、まちあるき(桜道)
ふるさと学習会、お出掛け学習会(中山間地域の活性化の取組み)、健康づくりウォーキン
グ(地域外金城カントリー)、干し大根づくり、竹灯籠づくり、味噌作り、しめ縄づくり、寄せ植
え教室、手ごねパン教室、親子で外国料理にチャレンジ、よもぎ摘み、田植え、稲刈り、脱
穀・糲摺り、餅つき会、おせち料理教室、魚食料理教室、ひなまつり
岡本基左衛門 雲城山(ギフチョウ) ハッチョウトンボ 石見神楽
波佐歴史探訪ウォーキング大会
抱月(ウォーキング・交流会)、ふるさと学校(生き物観察)、金木山登山、盆踊り、とんど祭
陶芸教室(雪舟焼・陶芸)、旬のお魚料理教室(浜田のお魚)、郷土料理教室(角ずし)、クラ
フト教室(手芸)、雪あそび&スキーツアー(自然)
山ノ内梨園、ワンにゃんべえハウス大江屋、杉長追、坂本米、さかもとのもと、木田暮らしの学校
雪舟焼、八戸川、やつおもて古墳、地域の食材
つなぐ棚田遺産 林道足尾線
道猿坊
泥おとし、もらい湯(通学合宿)、浜田市ふるさと体験村(通学合宿)、田ばやし、杵束神楽社
中、安城神楽社中、ささゆり
源田山、チェリーロード、おかみかるた、石見神楽
火力発電所、灯ろうまつり、海岸清掃、はりも山、少年自然の家、夕日パークみすみ、龍雲寺
釣り体験 西条柿 白砂探検
石州半紙、お寺、三隅氏
三隅大平桜、六地蔵道
伝統芸能・野山獄ひまわり園・室谷棚田・いの留学
川遊び、親子料理教室、健康ウォーク
さつま芋、桜
林春生、鬼岩、天ぶら饅頭
とんどまつり もちつき
立神岩(日本遺産)
文化伝承事業方言かるた
とりいの方言・佐比賣山神社・火の用心
ふるさとを語ろう(長久町の歴史)長久町文化講演会(吉永藩と森山用水)
ハマナス園・昔の写真・浜防風せんべい・静間駅の歴史
韓神新羅神社、五十猛のグロ
小笠原田植え囃子
ふうりん温泉 雪あかり 才の木
日本遺産、三瓶山、佐比賣山神社、多根神楽
おおもりサラダボウル(地域内の異業種交流会)ぶらり大森 世界遺産登録記念日
水上町花田植
祖式町のふるさと研究会の方々に講師を依頼。祖式町の「屋号」「慶び事」
結納・嫁入り・結婚式・披露宴の目録・江戸時代の宿場・古文書よりわかっていることなどを
研究会の皆様より座学にて学んだ。
石見銀山研修
陶芸
葛学習、ヨズクハデ作り、そば作り、文化講演会
史跡めぐりウォーキング(吉浦・今浦)

和牛、農産物(施設園芸)、石見神楽
仁万・天河内の今と昔を掘り下げて学習する
宅野子ども神楽、韓島
史跡めぐり
「高齢化の進んだ町でも、高齢者は幸せに暮らすことができることを証明する」調査発表 (島大生による地域高齢者のヒアリング調査)
田植えばやし、波積ダム
椎茸菌植付交流会
花田植え(田植えばやし)・手前みそづくり
井戸平左衛門、青木秀清
イルティッシュ号乗組員救援 井戸平左衛門(芋代官)
都野津町の恩人佐々木準三郎氏盆踊り
石見神楽
まちあるき三六景、とんど焼き、盆踊り、郷土料理、大元神楽、千丈溪ウォーキング、餅つき、稲刈り、カヌー体験
井戸平左衛門石碑、秋葉神社、川戸太詔刀命神社、妙見宮、恵比須神社
とんど祭り、敬老会、休日振替対策事業(お宮・寺院めぐり、茶畑)、アユのつかみ取り
しめ縄、史跡巡り、郷土料理、石見銀山
川本町ふるさとカルタの活用
田植え囃子、スープの日の郷土料理の紹介、農薬や化学肥料不使用の食材の提供、保存食のみそづくり
濁り川
蟠龍峡キャンプ
蟠龍峡(公園)
獣害対策
文化遺産、歴史遺産、川探検、各種体験、地域の良さ再発見、地域の環境整備、地域特産物、伝統行事
地域の生活・文化
軍原キャンプ場、高橋氏、城跡、賀茂神社、田植え、鮎の放流、稲刈り
通学合宿、地域学習会(8回)、歴史講座(3回)
久喜銀山、鱒淵かぶ、ニソ山、山菜採り、神紅
地域住民、山菜、鱒淵かぶ、久喜銀山、野菜、パン作り、味噌、恵方巻
化石、フッポウソウ、アサギマダラ
寺、人、地域団体
石州街道石畳、大町原パラダイス、二宮金次郎像、十一面観音像
森の学校 森林活用 田植えばやし やまんば伝承
稲作、東明寺山、田んぼの生き物、小豆、鮎放流、鮎掴み取り、余勢城、鬼の木戸
稲作、東明寺山、田んぼの生き物、サツマイモ、断魚溪、鮎のつかみ取り、ICT、そば、産直市
米作り、そば作り、うるこアート
探検
日本遺産構成文化財、歴史探訪、雪舟焼(陶芸)、益田氏、雪舟庭園、中世の益田
水墨画教室、自治会調べ、吉田小3年生ふるさと教育、郷土を知る講座、歴史茶話会
柿本神社、高津城跡、柿本人麻呂、節分、広域消防組合
中世益田氏、雪舟、遠田88ヶ所、遠田城跡、窯跡
水仙、唐音、山陰道、地域の達人、昔の遊び、昔の鎌手、ふるさと探訪、ワカメ学習、しめ縄
石見神楽
比礼振山 東陽庵 大草八幡宮三十六歌仙 ギャラリーひれふり 明顕寺
遺跡巡り及び清掃
神光山八幡宮・波田川・真砂花火大会・ぼかし
鮎、高津川、SUP、灯火祭、バス縁足、竹灯籠、たこあげ
二條村物語 横山城 原城 ゲンジポタル
みの歴史クラブ、歴史探訪ウォーク
餅つき行事とんど焼き行事
大道山登山&ウォーキング大会、大道山初日遙拝登山
神寶山八幡宮・四ツ山
都茂丸山鉦山跡、丸茂城跡、秦 佐八郎 博士、石見神楽
養老の滝、柴犬の祖石号、しめ縄づくり、うすめ飯づくり
裏匹見峡 石見神楽 山葵栽培 匹見川 縄文遺跡 益田素道 和紙 木の駅 匹見峡温泉
とち餅
美濃地屋敷・道川城
まち全体

青野山・地倉沼・まち全体
青野山、千倉沼、里芋
町内健康ウォーク、あじさい、蛭、しめ縄、そば打ち、とんど焼き
御嶽城址登山
昔の遊び 高津川 日本遺産津和野百景図 源氏巻
徳城往還
下瀬山 チキンチキンごぼう
下瀬山登山
高津川、天領日原、食(郷土料理づくり、山菜採り)
たたら製鉄・鉄山師・原田勘四郎・旧畑迫病院・大庭政世・医療
リース作り
プレーパーク 川遊び 釣り 小学生寺子屋修行体験 しめ飾り作り 餅つき とんど焼き
伝承料理 地域交流事業 登山
川、山菜、歴史探検
史跡探訪、昔の遊び
高津川、やくろ鹿伝説、三社参り(奇鹿神社、剣玉神社、山祇神社)、もったか花園
田植え、稲刈り、しめ縄づくり、餅つき、タケシマシシウド、ホタル
植物、ほたる、町内探求
米作り、餅つき体験 働く方の想いをメインとしたジョブフェア
国立公園内の各所、ジオパーク、継承(とんど、しめ縄づくり)
都万相撲大会、都万弁のつどい、都万文化祭、都万青少年育成事業講演会、隠岐島後新 四国88ヶ所霊場巡り、しめ縄作り、隠岐蕎麦打ち体験、竹細工教室

(10)次世代の人材育成を主なねらいとした事業の数

No.	人材育成事業数	施設数	%
1	0回	129	45%
2	1～3回	130	46%
3	4～6回	16	6%
4	7～10回	5	2%
5	11回以上	4	1%
	合計	284	100%



[%は、「全施設数」に対する割合]

人材育成事業1施設平均実施回数 **1.4**回

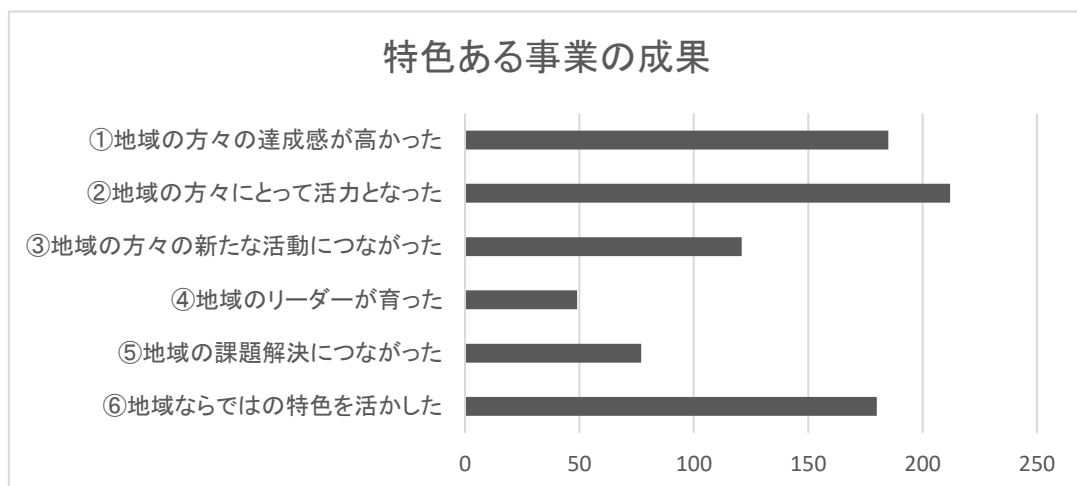
人材育成事業実施施設数 **155**施設

人材育成事業実施率 **55**%

(13)特色ある事業の成果

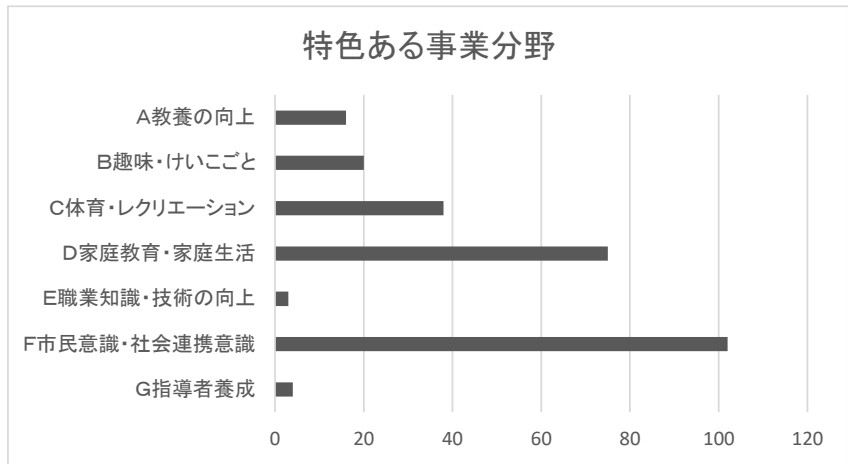
複数回答

①地域の方々の達成感が高かった	185
②地域の方々にとって活力となった	212
③地域の方々の新たな活動につながった	121
④地域のリーダーが育った	49
⑤地域の課題解決につながった	77
⑥地域ならではの特色を活かした	180



(12) 特色ある事業の分野別事業数(各施設1回答)

A教養の向上	16
B趣味・けいこごと	20
C体育・レクリエーション	38
D家庭教育・家庭生活	75
E職業知識・技術の向上	3
F市民意識・社会連携意識	102
G指導者養成	4
計	258



特色ある事業や教室・講座の内容

成果(該当は1)

市町村名	施設名	事業名	事業の目的・ねらい	事業の内容	成果(該当は1)					
					達成感	活力	新たな活動	リーダー	課題解決	地域ならではの
松江市	城東公民館	母衣小3年生竹行灯づくり(ふるさと総合学習)	・児童と地域住民や住民同士また学校教員との、ふれあい・交流の場と繋がりがつくり ・学生ボランティア活動支援 ・地域住民の特技を活かした生かしの場づくり	・対象:母衣小学校3年生73名 ・講師:地域ボランティア11名 ・サポート:まつえ未来学園学生 6名 ・内容:授業の一環として、地域ボランティアの指導により地元の竹を材料として工具などの使い方も指導を受けながらオリジナル竹行灯を製作した	1	1	0	0	0	1
松江市	城北公民館	城北あそび塾	豊かなあそびを通じて、自然と接し、様々な体験を重ね、仲間づくりをすることにより、たくましく優しい子ども達の育成を目指します。	参加対象:小学校4・5・6年生 5月 開講式 7月 サマースクール(宿泊研修) 10月 ハゼ釣り(中止) 12月 クリスマス会 2月 雪あそび 3月 閉講式 年間6回程度開催(6年度は5回) 中学生、高校生のボランティアスタッフの参加もあり	1	1	0	1	0	1
松江市	城西公民館	歴史講座「田野医院ものがたり」～島根の近代医学はここから始まる～	地域の歴史や資源を再確認すると同時に、学びをとおして地域住民同士の交流を深め、自分たちの街を好きになってもらう。	対象:城西地区住民 他。講師:地元城西の郷土史家、梶谷光弘氏。内容:明治時代に、城西地区の芋町に田野俊貞氏が開業された。当時の最新医学を松江に広めた田野俊貞氏や、その後、多くの医師を輩出した田野医院の軌跡を、3回に分け講座を開催した。毎回、講師から講話をいただき、その後質疑応答や参加者から感想や思い出等を述べる場を設け、会場内の交流を深めた。	1	1	0	0	0	1
松江市	白湯公民館	子ども公民館	地域の教育資源を活かし、体験活動を行い、ふるさとに誇りや愛着を持つ心を育むことを目的とする。	子ども公民館はふるさと学習として、①和菓子を作ろう②行燈づくり③秋の星空観察会の3講座を実施した。①は老舗和菓子店の職人さんを講師に学び、②はふるさとをテーマにした絵を行燈に描き、③は宇宙を視点として地域について学んだ。毎年、地域のひと・こと・ものを活かし白湯らしい講座を実施している。	0	0	0	0	0	1
松江市	朝日公民館	朝日まつり	文化意識の向上を図るため、公民館で活動している教室やサークルの成果を発表する機会を提供する。また、住民が企画運営に参画することで、住民相互の交流を深め、自主的なまちづくりへの参加を促す。	公民館事業参加者、各サークル、地区内の保育園、幼稚園、小学校、中学校の作品展示 ステージ発表、屋台 実行委員会による運営とし、住民主体で開催 中学生ボランティアを募集し、参加・協力してもらった	1	1	0	0	0	1
松江市	雑賀公民館	さいかキッズクラブ	小学校の長期休業中や振替休校日等を利用した子どもの居場所づくり。体験活動提供や異学年交流活動、地域ボランティアとの交流。	【夏休み】高専ものづくり教室(低学年・高学年)、あんどん作り教室、さいかキッズカフェ、大道芸にちようせん!、アートバルーン教室 【文化祭】ミニ縁日 【音楽会の振替休校日】秋のお出かけ(大山乳業・青山剛昌ふるさと館)	1	1	0	0	0	0

松江市	津田公民館	津田に七夕通りをつくろう	日本古来の伝統行事である、七夕まつりを次世代へ継承することを目的に実施する。 また、幼稚園・小学校・保護者世代・高齢者が一堂に会し、七夕飾りを一緒に付ける活動を通して世代を超えた交流を行い、地域の活性化を図る。	○笹飾り……約45本の笹竹を用意し、7/5～7/11まで飾る ○飾り付け……乳幼児学級、幼稚園、小学校、保護者、高齢者で飾りをつける ○笹飾り約45本を小学校前や幼稚園前などの道路沿いに立て、七夕通りとする	1	1	0	0	1	1
松江市	吉志原公民館	布の絵本で遊ぶ	手作りの布の絵本で遊ぶことで、五感を刺激し手作りの温かさを伝える	布の絵本作りの会「布遊」が作成した布の絵本で月1回自由に遊べる日を設けている。近隣の幼稚園・保育園児や乳幼児と保護者などが参加し楽しんでいる。	1	1	0	0	0	0
松江市	川津公民館	夏休みの子どもの居場所づくり事業	長期休業(夏休み)期間中、子どもが家で1人で過ごす時間を可能な限り減らす	夏休み全40日中、29日間36事業実施(他団体主催含む) ・国際交流、ヨガ教室、陶芸教室、かわつ故郷かるた、元オリンピック選手と聖火リレー、 高専出張講座、理科実験、ハーバリウム作り、発電所見学、出雲空港見学 等	1	1	1	1	1	1
松江市	朝酌公民館	朝酌歴史講座	自分が暮らす土地の歴史や文化を知ること、郷土への関心や誇りを持つ	講師を招いて講演していただいた(演題「朝酌の仏教美術～圓流寺を中心に～」)。 はじめに、古代日本人の信仰と仏教伝来の歴史、日本独自に発展していった仏像・神像の特徴から説き起こし、後半は朝酌の圓流寺にまつわる事跡の紹介。熱心な質疑応答があった。	1	1	0	0	0	1
松江市	法吉公民館	法吉公民館コンサート	・子どもから高齢者まで気軽に親しみをもって参加できる事業を企画運営。 ・公民館という地域に根ざした親しみやすい場で、高品質な生演奏を体感してもらい、 芸術文化への関心を高める	開始当初は記念事業だったものの、好評により毎年の定番行事に昇格、毎年1回、地元の演奏家を招いてコンサートを行っている。「公民館」という身近な場を活かし、地域住民に生演奏を届けることで、芸術文化への理解を促進している。「住んでいる地域＝日常の場」でも非日常的な体験ができる機会を提供することで、地域への帰属意識や愛着を育てている。 公民館としての年間事業に組み込み、長期的に生涯学習や文化振興の拠点としての役割を担っている。参加者120名。	1	1	1	0	0	1
松江市	竹矢公民館	わけえもんやらい	地区内の若い世代の人たちが、相互の意見を話し合い交流を深めることで、つながりをつくる。自分の住む地域について当事者として考える。住み続けたいまちづくりについて考えることを目的とする。	地域課題解決カードゲームを通して、地域課題を地域にあるひと・もの・ことをどのようにつなげて解決するか、提案・話し合いをおこない解決策を考える。それを共有する。	1	1	0	0	0	1
松江市	乃木公民館	嫁ヶ島探検	地域の自然・環境や歴史について学ぶ	対象：小学生とその保護者 講師：島根県環境アドバイザー 内容：嫁ヶ島を探検し、嫁ヶ島の成り立ちや宍道湖の生物、自然環境について学ぶ	1	1	0	0	0	1
松江市	忌部公民館	忌部夏まつり	地域住民の交流、伝統文化「忌部小大師音頭」の継承	地域住民の交流を深め、伝統文化の継承や地域の活性化を目的として開催している。子どもから高齢者まで幅広い世代が、盆踊りやお化け屋敷など楽しめる催しを通じて、地域の繋がりを強めるとともに郷土への愛着を育む。	1	1	0	1	0	1
松江市	大庭公民館	交流米づくり	小学生が米づくりをとおして、古代文化発祥の地である大庭地区について学習することで郷土愛を育み、食物を作ることの大変さとありがたさを学ぶ。また指導していただく地域の大人との交流を図る。	小学2年生と地域の方とでお米を作る。 半年かけて種まき～田植え～稲刈り～脱穀の作業を行う。 収穫したお米で小学生と地域の方が交流を図る。	1	1	0	0	1	1
松江市	生馬公民館	名尾が丘まつり	地域住民の学習成果の発表の場、住民同士の交流の場になる	・ステージでの学習成果の発表 ・地域住民の作品、小学校、公民館活動、各種団体の活動を展示する ・団体やPTA、地域住民による模擬店や新米配布などのイベントの開催 ・環境啓発活動として苗木の無料配布、バザー、ペットボトルキャップなどの回収	1	1	1	1	1	1

松江市	持田公民館	もちだ夜市	従来の自治会の少子高齢化が進む一方で、新興住宅の増加により一体感が希薄になっている地域の地域交流の活性化を図る。	学校、PTAとも連携しながら地域住民を中心に運営する夏祭りを開催。運営には中学生ボランティアも多数受け入れ、ゲームコーナー等の運営を通じて交流を図る。また、地縁のある飲食店や団体・施設に露店やキッチンカーの出店協力をいただき、より賑わいを創出する。 令和6年度が初開催となったが、予想をはるかに超える延べ2,000名以上の人出があった。	1	1	1	0	1	0
松江市	古江公民館	古江地区文化祭	古江公民館を拠点として活動している生涯学習文化教室の学習成果発表をとおして、古江地域の生涯学習の発展と文化の向上を図るとともに、地区住民のふれあいと交流の場となり、ふるさとを愛する心、豊かな心を育むまちづくりにつながることを目的として開催する。	日時：令和6年10月26日(土)9:00～15:30 会場：古江公民館 内容：公民館文化教室の7団体による学習発表、公民館文化教室7団体・個人出品の作品展示、お楽しみ抽選会等 来場者：500名 キッチンカー：6台	1	1	1	0	0	1
松江市	本庄公民館	本庄っこ体験活動 野外体験「水辺の水質・生き物調査」	中海の水辺の風景とふるさとの自然の豊かさを体感させる。	中海について触れる野外体験事業(風景・生き物・水質に実際にみて感じ、学ぶ)	1	1	0	0	0	1
松江市	大野公民館	おおのふれあい健康まつり	地区の高齢化が高く、「人生100円時代」を見据え、健康寿命を延ばすためにも、高齢者の健康増進を図ることを目的とする。	令和6年10月27日(日)大野ふれあい健康まつり開催 松江市の委託事業を受けて実施 保健師、包括支援センター、介護保険課、松江総合医療専門学校として事業を実施 (内容)フレイル測定会、お口のフレイル予防、松江総合医療専門学校によるいきいきタオル体操指導 <参加者>フレイル測定 60名	1	0	0	0	1	0
松江市	秋鹿公民館	芦尾海岸 ウニ退治	秋鹿地区の自然と触れ合い、地域の魅力を再確認する。	芦尾海岸では、ウニが大量発生して海藻を食べつくし、漁業資源が減少することで他の生態系に影響を及ぼしたり、景観を損なう原因となっている。そこで、地域住民の力で繁殖しすぎたウニを駆除し、海洋資源の保護と地域住民の環境理解の促進を図る。令和6年度は約40名が参加。	1	1	1	1	1	1
松江市	鹿島公民館	川から海へ大航海in鹿島	地域・世代間の交流を深めるとともに、子どもたちの協調性、郷土愛、自然環境を大切にすることを育む。	鹿島町内3小学校の4年生とその保護者を対象として、毎年開催している。地元を流れる佐陀川を手作りのいかだで恵曇港まで下る。事前学習で歴史から安全面のこと、パドルの使い方等を学習し、いかだの修繕、旗づくりをして本番に挑む。地元の企業の協力や、中学生もボランティアとして参加し、地域挙げての行事となっている。	1	1	0	0	0	0
松江市	島根公民館	マリンスポーツ体験	小学生に海の楽しさとSUPの体験を行う。水難事故対策として着衣水泳を学ぶ。	海辺の町に居住しているので、小学生にSUPの体験を行う。水難事故対策として着衣水泳とペットボトルの救命具の使い方学ぶ。	0	0	0	0	0	1
松江市	美保関公民館	マリンハートフェスタ in みほのせき2024	美保関町の地域住民が世代を超えて一堂に会し、生涯学習の発表の場を提供するとともに、住民の交流と地域の活性化を図り、協働してまちづくりに寄与することを目的とする。	・幼児から小中学生、高齢者に至るまで、広く地域住民の日頃の学習成果発表の場 ・区内各種団体・機関の活動報告 ・人権教育、交通安全、生活習慣病予防などの啓発活動 ・ニュースポーツ、ボート、カヌー、eスポーツなどの体験コーナー ・地元食材などを活かし調理した食品などの加工・販売、模擬店販売等とおして地域住民の交流と親睦を図る。	1	1	0	0	0	1
松江市	八雲公民館	のびのびやくもっ子	公民館で保育園児・幼稚園児から中学生まで世代を超えた交流の場づくりを構築し、子育て支援の一助になることを目的として実施した。	毎月土曜又は日曜日に、子どもだけ又親子一緒と2つのパターンで実施。 地元の方に講師をしていただいたり、毎年様々な内容で工夫を凝らし企画している。また、地域の団体とも共催し、地域のつながりづくりの場にもなっている。 今年度は陶芸きょうしつ、笹巻づくり、行灯づくり、こども夏まつり&そうめん流し、夏休みバスでおでかけ、工作体験・やくも地域ふるさとかるた大会in文化祭 モクモク食堂、市民憲章かるたとり大会 地区予選会&クリスマス会、みんなdeおもちつき、クッキング教室、親子で花餅づくりを開催した。	1	1	1	0	0	1

松江市	玉湯公民館	たまゆ音楽の集い	地域の音楽愛好家による手作りコンサートを開催することで、単なる音楽披露にとどまらず、創造性・人間関係・地域とのつながりを深める。また、生演奏の臨場感やエネルギーを感じてもらい、記憶に残る感動を届ける。	演奏者自身が企画・運営・演出までを担う音楽イベント。		1	1	1	1	1	1
松江市	宍道公民館	地域版総合戦略第9回プレゼン大会	地域の魅力向上を図るとともに、ふるさとへの誇りと愛着を育み、持続可能なまちづくりを目指すこと	地域住民から宍道町の活性化に向けた新たなアイデアや取り組みについて広く募り、プレゼンテーションを行う。R6年度実施の様子：https://matsue-city-kouminkan.jp/sinji/katsudou/doc/2025030300041/		1	0	1	0	0	1
松江市	八束公民館	「いただき」を作ろう	後世に残したい郷土料理「いただき」の由来・作り方を次の世代に伝える。また、地域の高齢者世代が教えることで世代間交流にもつなげる。	後世に残したい郷土料理「いただき」(大きな油揚げの中に生米、生野菜を詰め、だし汁でじっくりと炊き上げた田舎飯)の由来・作り方を地元の高齢者が説明後、参加者(親子もしくは児童)と一緒に実際に調理してみる。出来上がった「いただき」を皆で食べながら感想を述べる。郷土料理の作り方の継承と世代間交流つなげる。		1	1	0	0	1	1
松江市	東出雲公民館	東出雲ふるさと再発見プロジェクト	・地域の文化資源に光を当て、新たな価値を生み出すことで地域の活性化と愛着のある故郷づくりにつなげる。 ・活動を通じて事業に関わってもらう人を増やしながら文化資源を守り伝える機運を高める。	・美人塚ふれあい広場整備、景観維持 ・美人塚整備ボランティア意見交換会 ・美人ティー製作・販売		1	1	1	0	0	1
安来市	十神交流センター	縁や縁や企画会	地域の方とイベント企画・運営を行い地域の活性化、人材育成を目指す	イベントのアンケートや企画会のメンバーからアイデア募集をし、話し合いをしてアイデアを整理する。毎年100個以上出るアイデア一覧を交流センター内に貼り出し地域の方が投票を行い、上位のものを企画会会議を重ねて実現していく。企画から関わることで地域の方同士の関係が深まり、各メンバー主催の研修会、交流会も盛んに行われている。メンバーは各イベントでの声かけやおたよりで随時募集を行っている。		1	1	1	1	1	1
安来市	社日交流センター	絵本の読み聞かせから始まるハッピー子育て術	絵本の読み書かせが、いかに子ども達に大切かを講師による講演、図書館司書とのワークショップなどで学ぶ	小学生以下の子どもと親子、読み聞かせに興味のある方を対象とし、私設図書館を開設しておられる松浦様、社日小学校の校長先生に読み聞かせの大切さについてお話をいただいた後、グループに分かれ図書館司書の皆さんにお勧めの本の紹介、読み聞かせについて参加者の方々と気軽にトークをしていただいた。		0	1	1	0	0	0
安来市	島田交流センター	スキルアップ講座	災害が起こった際一番に必要な行動を学ぶ	・安来市防災課より講演「災害に備えて」～減災と自助・共助～ ・災害が起こった際必ず必要な行動とは ・家具の設置は安全かどうかの確認(今すぐやっておくべき行動) ・普段からの地域住民同士のコミュニケーション ・災害が起こる前兆の現象とは ・ローリングストックの必要性		0	1	0	0	0	0
安来市	宇賀荘交流センター	寒の椿展	宇賀荘地区を椿の里にしていきたい。	開催も20年以上になり、毎年楽しみに来て頂けるような事業になってきている。色とりどりの花が咲き来館される方を楽しませている。また、会員の方も年間を通して苗の維持管理が行えるように、研修会等も開き技術の向上も行っている。		1	1	1	0	0	1
安来市	大塚交流センター	ボウリング交流会	地域住民の世代交流を目的とした健康づくり	米子市内のボウリング施設にて、3歳から70代の老若男女の方々が、健康のためにボウリングを楽しみながら、汗を流し地域住民との親睦を深めた。		1	1	0	0	0	0
安来市	吉田交流センター	吉田ほたる祭り	環境保全に関する研修及び、吉田川の河川浄化を推進することにより、地域住民の環境保全に対する意識の向上を図る。	吉田川の河川整備・河川清掃や交流センター周辺の草刈り、環境保全や河川浄化に関わるパネル展示。南小学校3.4年生の環境学習(ほたるの生息に関する学習、森林の働きに関する学習、吉田川に生息する生き物調査)		0	1	0	0	0	1

安来市	能義交流センター	子どもお話し会	年6回開催していて、各回に協力、想像、創作、交流などのねらいをもって開催している	地区の小学校の1～3年生を対象として、放課後に年6回実施。簡単な工作、クッキング、読み聞かせなどを通じて、異学年の交流や地域交流をはかっている。各回には、ねらいや目的を設定して、それに応じた活動をしている。今年度初めて行なったことは、3回目でハロウィンのお面などを工作し、4回目でそのお面で仮装し、地域に出て町内を練り歩きながら、3軒のお宅を訪問して、交流しお菓子をもらって歩きました。	0	1	0	0	0	0	0
安来市	飯梨交流センター	車山健康お花見登山	地元の山に登山し、住民の健康増進と歴史についての学びを深める	「暑垣烽火」車山へ登山。ラジオ体操・ストレッチをして体をほぐし登山開始。途中、古墳についての説明あり。頂上では、地元住民のよって植樹された桜が出迎えてくれます。烽火の痕跡、烽火の役割など車山の歴史について説明を受け、学びを深めます。	1	1	0	0	0	0	1
安来市	荒島交流センター	荒島地区キッズもりあげ隊	荒島地区における人口の高齢化や少子化に対応するため、小学生の世代間交流を通じて、荒島地区住民の地域愛を育み、地域課題の解決に向けた意識の醸成を促す活動を行う。	・荒島地区の小学生を対象とし、居場所づくりや世代間交流を実施する。 ・交流センターキッズもりあげ隊(小学生)の活動を活性化し、小学生の居場所づくりや大人たちと一緒に食事作りを行う子ども食堂などの活動を行う。 ・スポーツゴミ拾いウォーキングや自然体験活動(井尻川探検)。 ・ミニ運動会 など1年間通して行う。	1	1	0	0	1	1	
安来市	赤江交流センター	IUターン交流事業	当地区は、農業を志し多くのIUターン者が定住され園芸作物を中心に農業を営んでいる。そこで、IUターン者と地元住民とが交流をし、将来的には一緒に事業を行うことができる関係づくりを構築していきたい。	・ハワイの料理をつくってみよう。 ハワイから安来市にIターンされた方を講師に、地元の野菜などを使ってハワイ料理作り、一緒に会食しながら交流を深めた。 野菜は、参加されたIUターンの方が栽培されているものも使用した。	1	1	0	0	0	0	0
安来市	広瀬交流センター	求む！地域の救世主 Do it yourself！横断旗入れ箱を作るう	自分の住む町を自分たちの手で良くしていこうという機運を高める	設置中の朽ちた横断旗入れ箱を、子どもたちが工作した箱に取替える。地域の大人に作成の協力をしてもらい世代間交流を図る。作成した箱を学校で紹介してもらい、全校に拡げ、子ども達の交通安全意識向上と社会参画意識向上を図る。	1	1	1	1	1	1	0
安来市	布部交流センター	夏休みわくわく体験	子ども達の夏休みの居場所づくりと年齢を超えた交流をとおしたつながりをもつ	看板作り、うちわ作り、陶芸 カレー作り お楽しみ交流会(盆踊り) ひげいさんの紙芝居 おまわりさんコーナー 安来市加納美術館、勾玉オールドサウンズコンサート観賞	1	1	1	0	1	1	
安来市	宇波交流センター	宇波の特産品づくり	宇波の特産品開発、加工を通して女性のよりどころとなる拠点づくり	柚子の収穫 ジャム作り講習会 こんにやく作り 文化祭や他イベントでの販売PR 青空年末市の開催	1	1	1	0	1	1	
安来市	比田交流センター	とんど祭	比田交流センター世代交流事業として行い、正月行事の体験、比田地区住民の交流	学校行事として以前行っていたとんど祭を今年も比田交流センター世代交流事業として開催。チラシを新聞折り込みし比田地区住民に周知。竹を立てて正月飾りや習字など持って来てもらい火をつける。餅やすめめを焼いたりもしていた。	1	1	1	0	0	1	
安来市	東比田交流センター	通学合宿	地域の方との交流や家庭以外での生活体験をする	・交流センターでの宿泊体験。 ・食事作りを通して地域の方との交流。 ・地区家庭でのもらい湯と交流、地元温泉への入浴体験。 ・飯ごう炊飯、テントや寝袋、エアベッドなど防災備品の体験活動。	0	0	0	0	0	0	1
安来市	山佐交流センター	地域運営組織連携事業	交流センターと地域運営組織が一緒になって企画運営することにより住民同士の連携につながる。	「上山佐縁日」夏の夕方から地区内外の来場者で賑わっている。SNSで新たな繋がりも生まれています。「住民学習会」冬季に地域の課題解決や活力となる題材で講師をお呼びし行なっている。	1	1	0	0	0	0	0
安来市	下山佐交流センター	文化祭「大演芸会」	地域に根ざした伝統芸能に触れることにより、地域に明るさを取り戻し、参加者同士の交流を深める。また、実行委員の一体感や自主性を醸成し将来のリーダーを育成する。	・地元で活動している小学生のブラスバンドの演奏と交流 ・近隣地域のよさこい踊りの演舞 ・コーラスグループ、舞踊家、安来節愛好家の発表 ・県内演劇集団の演劇鑑賞	1	1	0	1	0	0	0

安来市	西谷交流センター	セラバンド体操教室	定期的な体力作り(フレイル予防)・居場所作り	月2回(年間24回)/講師の先生による『セラバンド体操教室』を行い定期的な体力作りとフレイルの予防を心がけている。平日の昼間に行なうため、主な参加者は高齢者であるが対象は全住民である。定期的な参加者以外にも年2回の体験教室と昼食会を行ないお試し参加も募集している。体操後には茶話会を行ない、地域の情報交換の場(居場所作り)にもなっている。	0	1	0	0	0	0	0
安来市	奥田原交流センター	奥田原地区とんどさん	地元宮司の本格的な神事に参加・体験して、古くから行われていた行事の大切さを学ぶ。地域内外から参加者を募り、幅広い世代間交流を図る。	地元宮司と子どもたちによる神事・火入れ。火入れした櫓を囲みながら、焼いたお餅や豚汁をいただく。地元住民の協力を得て、子どもも大人もソリ遊び・雪遊びを楽しむ。	1	1	0	0	0	0	1
安来市	菅原交流センター	防災研修会	有事の時に落ち着いて対応できるように訓練を行った	十数年ぶりに住民の方を対象とした消火訓練・AEDの使い方・心肺蘇生法を消防署の職員の方に指導してもらった。	1	0	1	0	0	0	0
安来市	安田交流センター	親子でダンボールピザ作り	子どもたちが体験学習を通して、地域のボランティアの方と係ることでコミュニケーションの場となることを目的とする	地域のボランティアの方にお手伝いをして頂き、親子でダンボールを使ってピザを作るアウトドアクッキング体験	1	1	0	0	0	0	0
安来市	母里交流センター	城下町母里のおひなまつり	伝統行事を再認識し、城下町の風情を残した町並みをPRすると共に、地域活性化t住民が主体となった祭を催す。	国登録文化財住宅・古民家再生住宅・交流センター・各民家に伝わるおひな様や寄贈されたおひな様、手作りのつるし飾りや手作り甲冑の展示。町並みを活かして青竹や生花等で通りを飾り、城下町らしいひなまつりを展開している。また、もりっこ太鼓、伯太太鼓、大正琴演奏などの他、地元特産品のテント村で、子供から大人まで参加して賑わっている。	1	1	0	0	0	0	1
安来市	井尻交流センター	ピザづくり体験	人づくりの拠点である交流センターが地域住民とともに地域の課題を掘り下げその解決に向けた学習・実践活動を行い特色ある地域づくりにつなげていく	団体での調理という場を通じて年齢、性別関係なくお互いの意見を聞き入れ、尊重し、同時に自分の意見も発信していくことにより、様々な考え方を受け入れることが出来る人づくり、他人の意見を受け入れ自分の意見も出しながらコミュニケーションができる人づくりを目指す。(活動の始めに三つの約束をする:対象が大人⇒あげあげ(尊重)・そげそげ(協力)・もつともつと(積極的) 対象が子ども⇒みんなで・なかよく・はっけん)地域にある食材・人材を有効に使い事業を行う。	0	0	1	0	0	0	0
安来市	赤屋交流センター	赤屋盆踊り	伝統文化の継承 盆踊りを通して地域住民同士の連帯感及び絆を深める	小学生から高齢者までを対象に盆踊りを開催。事前に小学生を対象に盆踊りの練習会を実施し、盆踊りを習得する。当日は盆踊りの前に小学校高学年と保護者主催のゲーム楽しんだ後、みんなで盆踊りを踊り住民同士の連帯感を深める。	0	1	0	0	0	0	1
出雲市	青木コミュニティセンター	神話のスポットを巡る	地域の伝統文化の継承や青少年の健全育成をめざす	古くからある出雲天神についての説明と5色の色の意味の説明を聞き、お役で天神人形に色付けをしていく。	0	0	0	0	0	0	1
出雲市	大津コミュニティセンター	男女共同参画事業 男の料理教室	男女共同参画の推進事業として、「そばうち体験教室」を開催。普段あまり料理をしない男性にも「そば打ち」を通して料理の楽しさと、準備片づけなどの家事のプロセスも学んでもらう。	講師に「そば」の特性や逸話を聞き、そば粉の伸ばし方、湯がき方などの「そば打ち」の実演と、準備片付けも体験してもらった。 ・試食の際には、多くの質問が出て、そば打ちに対する関心の高さを実感した。 ・片付けでも、それぞれの参加者が自然と役割分担ができ、積極的に作業をしていた。	1	1	1	0	0	0	0
出雲市	塩治コミュニティセンター	大人の社会科見学	小学生が社会科見学をするように、大人になってからも企業や学校、施設を訪問させてもらい知見を広め、生活に活かす。	令和6年度は山陰中央新報制作センターを訪問し、しんぶん学問館で高速タワー型印刷機を備えた工場を見学し、館内のホールで大人のための新聞教室に参加した。新聞社の一日に密着したビデオ上映や、新聞の見出し・レイアウトなどの組版の説明を受けた。 認知症予防のために、新聞紙を使った手指を動かす運動、クイズを通しての文字検索など手と頭を使って体験した。その後、出西窯周辺をまわって事業を終えた。	1	1	0	0	0	0	0
出雲市	古志コミュニティセンター	健康はつらつ教室	笑い、楽しむことを大切に、地域の絆と健康づくり(運動してロコモ予防・子ども大人も野菜をたくさん食べよう・身近な人のこころの健康に目を向けよう)	毎月開催 ・健康体操・脳トレなど、健康運動指導士による健康体操教室の開催 ・健康情報の提供(熱中症、インフルエンザ予防など) ・健康診断の受診勧奨 ・看護師による血圧測定	1	1	1	0	0	0	0

出雲市	高松コミュニティセンター	米作り体験学習	日本の主食の原点である「米」づくりの一生を体験することで、農作業の大変さと楽しさ、食べ物の大切さ、自然とのふれあい、共同作業の大切さを学ぶ。	対象:小学5年生 1年間を通しての学習 4回シリーズ 地元高齢者クラブ・農業従事者の協力による体験学習。毎回、国際交流員が参加 ・手植えでの田植え体験と現在の乗用田植え機の実演 ・窯を使っての手狩りと現在のコンバインでの稲刈り実演 ・正月用しめ縄づくりの体験(地元高齢者クラブの指導で行う) ・臼と杵でのもちつき体験(地元高齢者の指導と協力あり)	1	1	0	0	0	1
出雲市	高松コミュニティセンター	多文化共生ひろば	外国籍の人を含め、すべての地域住民が互いに認め合い支えあう関係をつくる	外国籍の人と地域住民が伝統的な遊びや料理作りを通して交流を深める。	0	0	1	1	0	1
出雲市	高浜コミュニティセンター	もくりん委員会	学校教育と連携し、高浜のまちづくりに次世代を担う子供たちの意見を反映する。高浜小5年生全員が高浜の住みよいまちづくりについて、自らその活動を企画し実行することで子どもたちの自主性と企画力・実行力の向上を図る。	高浜小5年生が、講師である地元住民からふるさとについてのガイダンスを受け、それをもとに「ふるさとの良いとこパンフレット」を作製し、夏のふるさと祭りで展示した。 2学期はさらに「ふるさとの課題」について学習を深め、グループでまとめ、「大芋煮会」で発表した。 自分たちで作ったコメを販促品(ポン菓子)として「大芋煮会」を盛り上げた。	1	1	0	0	0	1
出雲市	川島コミュニティセンター	かわとマルシェ	子どもから高齢者までが楽しく交流し、地域の絆、交流を深める 若手の人材育成	子どもから高齢者までが豊かな自然の中で交流 ・かわと逃走中ゲーム(大人と小学生の鬼ごっこ) ・小学生のチアダンス発表 ・若い世代を中心にした企画、運営 ・体験コーナー、販売、キッチンカー ・防災フェア(地震体験車・消火器体験・非常食試食等)	1	1	1	1	1	1
出雲市	産巣コミュニティセンター	産巣マルシェ まめフェス 防災フェア	地区内外の住民や学生が集い交流する場を提供し、絆を深め地域力を高める	産巣地区災害対策委員会と島根県立大学出雲キャンパス「子ども食堂と学生をつなぎ隊」が共催で、防災フェア&ごはんまめフェスを協働開催。起震車体験コーナーや、防災食の試食会等を開催。県大と共催することで人、もの、ことがつながり大盛況のフェスとなった。参加した人の学びあり、スタッフの力のすばらしさ、地区の住民だけではできない協働することのすばらしさを改めて感じたイベントとなった。地域の防災に対する知識や意欲を高める事業を行った。	1	1	1	1	1	1
出雲市	上津コミュニティセンター	かみつ食育教室	上津地区は生活習慣病の割合が高い傾向にある。生活習慣は食習慣からというように、安心安全な食事をするための食材選びや調理法を学び、「食」を通じて暮らしをより豊かにする取り組みをしていく。	・味噌づくり教室 日時:2月25日①9:00~10:30 ②10:30~12:00 参加人数:①8名 ②8名 合計16名 会場:上津コミュニティセンター実習室 内容:前日大豆を柔らかくなるまで煮る。当日は柔らかくなった大豆をすり潰し、麴、塩とまぜ味噌玉を作る。	1	1	1	0	0	0
出雲市	高松コミュニティセンター	笹巻交流会	稗原伝統の巻き方である「三味線巻き」を継承していくとともに、他地区との交流をしながら親睦を図る。	交流会前日までに笹の葉、イグサ、まきの粉等、必要なものを準備する。 講師1名に加え、地区内スタッフ、招いた他地区の皆さんも一緒に笹巻づくりを楽しむ。できあがった笹巻を食しながら楽しい時間を過ごす。	1	1	0	0	0	1
出雲市	朝山コミュニティセンター	「花を育てよう」 明るいまちと人づくり	地域の施設に花(プランター)を置くことで人々の心を和ませ、心豊かな人づくりとまちづくりを目指す。朝山の素晴らしい環境と景観を守り地域全体を明るくする。	草花の種をピートパンに撒き発芽管理、発芽した苗を9号ポットに移植し生育管理、ポット苗をプランターに移植し、地区内の公共施設等(幼稚園、小学校、中学校、郵便局、JA、福祉施設など)。	1	1	0	0	0	1
出雲市	乙立コミュニティセンター	ふるさと継承事業「もち米づくり」	長期にわたり実施してきた継承事業として、もち米づくりをとおして街づくりの役割を担う次世代の子ども達にとって貴重な場となり、農業に興味を持ち将来の担い手となってくれることを期待する。	コミセン高齢者部の部員が講師となり、みなみ小学校2年生児童と一緒に、田植え、稲刈りの作業を行う。はで場に刈った稲をかけることも体験する。収穫したもち米を使ってのもちつき大会や、もち藁を使ってのしめ縄作りも行う。	1	1	0	0	0	1
出雲市	高松コミュニティセンター	子ども向けワークショップコーナー「子ども縁日」	親子を対象とした事業で、若い子育て世代に地域の行事、活動に興味を持ってもらい地域活動への参加を促進する。また親子同士の交流も図る。	対象:乳幼児、小学生家族 内容:スライム作り、射的体験、わなげ体験、ぬり絵体験の4つのコーナーを設けた。 参加者は自由に各コーナーをまわり体験しながら交流した。	0	0	0	0	0	0

出雲市	神西コミュニティセンター	環境学習	なぜ、神西湖が汚くなっているのかを調べるため、流入河川の水質を調査する	神西小4年生を対象として、神西湖に流入する河川の水質検査を実施 COD(化学的酸素要求量)とNH4-N(アンモニア性窒素)を調べることによって、どの川がどのくらい汚れているのかを数値で理解する 講師は、古志コミュニティセンターの増田センター長 サポーターは神西コミュニティセンターの環境部員 小学生は、その後授業の中で、川が汚れる原因等について引き続き学習していく	0	0	1	0	0	1
出雲市	長浜コミュニティセンター	新春走ろう大会	子どもから高齢者まで参加し、住民同士の交流を深めたり、世代間の交流をする。	長浜コミュニティセンター～長浜神社 往復5kmをランニング。 長浜神社でお祓いをしてもらう。 終了後、豚汁を食べながら新年の抱負を話し合うながら、住民同士の交流や世代間の交流をする。	1	1	0	0	0	0
出雲市	平田コミュニティセンター	地域の偉人、清掃活動	ふるさと学習を兼ねた清掃活動を行い、郷土への愛着と誇りを高める。	10月30日(水)に地元の愛宕山にある石碑周辺等の清掃活動を実施。郷土の偉人の石碑に刻んである文字を読み、功績を心に刻みつつ、石碑及び周辺の清掃等環境整備を行った。草刈り機、鎌、箒など各自清掃用具を持ち寄り、雑草や落ち葉を取り除き、住民の憩いの場をきれいにした。また、参加人数は13名ほどであったが、関佐蔵、出来山和子、雨森精翁、木佐徳三郎、石橋正彦、郷原岩次郎といった郷土の偉人に対し、敬意と感謝を表し行うこの活動は、とても意義深いと再認識できた。	0	1	0	0	0	1
出雲市	瀬分コミュニティセンター	瀬分防災学習会	いつ起こるかわからない災害で、普段からどう備えるか過去の災害事例を聞き、また地域の災害に対する特性など知る必要があります。講師を招き詳しい話を聞き、将来に備えた人材を育成する。	1.「防災学習会」～水位情報と避難行動について～ 防災士:玉木 満氏 2.「防災ウォーキング」瀬分コミュニティセンター⇄平田コミュニティセンター 瀬分防災ボランティア協賛 3.「エコノミー症候群予防体操」健康づくり推進員協賛 「やさしい炊き出し」食と健康ボランティア協賛	1	1	1	0	0	0
出雲市	西田コミュニティセンター	ほんそごスクール	親子で共同作業を行うことにより、家族の絆を深め、共に学ぶ機会を提供する	対象:地域の小学生(未就学児童含む)とその保護者 講師:地域のボランティア、公共及び私設の社会教育指導員の方々、学生ボランティア 内容:地域の農作物(米・柿・芋)等の育生体験、親子で作る料理教室	1	1	1	0	0	1
出雲市	西田コミュニティセンター	西田っ子夏祭り	子どもと大人と一緒に企画運営し「西田地区の子ども」であることを認識することを目的とする	6年度で閉校となる西田小学校校庭で開催した。企画段階から子供たちの意見を出してもらい、大人と小学生と一緒に取り組んだ夏まつり。また、中学生にボランティアを依頼したところ卒業生の7割近い生徒が参加し祭りを盛り上げた。	1	1	0	1	0	0
出雲市	鱈淵コミュニティセンター	豆まき・カルタ大会	鱈淵地区に伝わる豆まきや鱈淵地区の特色をまとめたカルタで遊ぶことを、子ども・大人が一緒に行うことで、伝統文化の継承と異世代の交流を図る。	1月・2月に振るから行われていた遊びや伝統行事を小学生を対象に行う。カルタ大会は鱈淵地区の様々な資源を盛り込んだ「鱈淵ふるさとカルタ」を使用して行う。豆まきは、地元の神楽で登場する鬼役を地区の大人が担い行っている。伝統文化の継承を図るとともに、異世代間の交流をねらいとして行っている。	0	1	0	0	0	1
出雲市	久多美コミュニティセンター	久多美を花いっぱいのにしよう!	久多美地区でのオープンガーデン開催を目指し先進地視察と交流人口の増加を目指す。	交流人口の増加を目的に久多美地区内でのオープンガーデン開催を目指して毎年企画している。先進地の視察研修会として数軒の庭を訪問し庭づくりの参考にしてもらう。その庭づくりに欠かせない花苗は、地域の方からの種や苗の提供も含め部員が育て希望者に配布し地域ぐるみで取り組んでいる。このように毎年継続した活動により数軒ではあるが庭を開放して地区内外から久多美地区への訪問がある。	0	1	0	0	0	1
出雲市	東山コミュニティセンター	とうふ飯交流会	地域の伝統食の継承及び郷土愛の醸成	地域ボランティアと次世代を担う小学校児童との交流 地産地消の大豆を原料とした、地域の伝統食であるとうふ飯を地区民へ提供する	0	1	0	0	0	1
出雲市	東山コミュニティセンター	地域未来プランアンケート及び東しゃべり場開催	将来の東地区の在り方について、住民(現在の小学校保護者対象)の意見を聞くのと、その結果についての意見交換会	将来の東地区の中心になる30代・40代の皆さん(朝陽小学校・向陽中学校保護者)に地区の問題点、各団体への参加、地域行事への参加等アンケートを実施して、集計して結果をQRコードから発表、また結果等について保護者募集の有志と自治協会役員との意見交換会を開催した。	1	0	1	0	1	0
出雲市	北浜コミュニティセンター	ものづくり体験	今回は、和菓子づくりでのもの作りの楽しさを体験し学んでいく	開催日時 令和6年7月31日(水) 場所 北浜小学校調理室 島根県職業能力開発協会より和菓子作りマイスターの田中紀幸様を講師に和菓子作り体験により、もの作りの楽しさを学んだ	1	0	0	0	0	0

出雲市	出雲市 サマーキャンプ	地域の魅力を発見したり、集団生活でのマナーを守るなどの体験をし、ふるさとへの愛着心を育てる。	対象：小学生。ボランティアとし中学生の参加。 坂浦港へ行き、海水浴、宝探し、クリーン活動を行った。 中学生と一緒にレクレーションを楽しんだ。 食事の準備等、保護者にも協力してもらい、参加者同士の交流を図った。 宿泊した児童は、朝食作り、館内清掃をして終了。	0	0	0	0	0	0	1
出雲市	出雲市 子どもサマーキャンプ	非日常の生活の中で自立心と協調性を養う。また、多くの外国人や全国から集まった学生たちとの共同生活を通して多様性を養う。	・夏休み期間に開催された「国際ワークキャンプ」を利用して、国内の大学生：5人、外国学生：10人がキャンパーとして伊野を訪問。伊野小学校の児童：9人が交流しながら1泊2日のキャンプを実施。 ・4班に分かれて、屋外(校庭)にテントを設営し、役割分担して食材調達から食事用意などを行った。 ・夜はキャンパーとの交流。外国の遊びや夜の伊野体験、花火などの活動を通して言語を超えて交流を深めた。	1	1	1	0	0	0	1
出雲市	出雲市 大好き☆南部ブロック(須佐地区ウォーク)	須佐地内を知ってもらい、また南部ブロック内の親睦を深める事を目的とする。	須佐地内には全国的に有名な須佐神社があるが、今回のウォーキングコースは目田森林公園、多倍神社、カウベルの6.9キロのコースとした。 対象は、主として、出雲地区の南部ブロック地区の方々。	1	0	0	0	0	0	1
出雲市	出雲市 中学生企画・つながりつなげるプロジェクト	中学生の地域参画、青少年の健全育成、地域を担う若者の意識づくり	ハロウィンパーティーを企画し運営する中学生の募集。企画会議(3回実施)に重きを置き、事業のねらいを共有。自分たちだからできることの洗い出し、危機管理スキルの習得など段階を得て学習。中学生と参加者(小学生)の子ども同士の時間を大事にし、大人は見守りに徹した。振り返りの会では、感想用紙に目を通し、成功の喜びと地域貢献への達成感を発表し合った。	1	1	0	1	1	1	1
出雲市	出雲市 鶴ヶ城遊歩道散策ウォーキング	体験活動や交流事業をとおして世代間・地域間の親睦を目指す	日時：11月24日(日)午前、スタート・ゴール会場：田儀農村広場 内容：自治協会連合会が主導し、市の補助金を受けて実施した。コミセンの7つの専門部と出雲市スポーツ協会多伎支部が協力し30年ぶりに蘇った鶴ヶ城遊歩道の整備作業とその1週間後にウォーキングイベントを実施した。食生活改善推進協議会の協力もあり、ゴールでおむすびや豚汁を食べ参加者同士親睦を深めた。	1	1	1	0	1	1	1
出雲市	出雲市 そば打ち教室	住民の『やりたい』『やってみたい』の体験会として開催し、コミセン事業を身近に感じてもらうきっかけづくりとしている。また年越しそばを自宅や地域で打つという具体的な目標を掲げて実践できるよう意欲をかきたてることと、希薄化、簡略化する季節行事を実感する機会とするために実施。	毎年12月開催。講師1名 対象は小学生以上(自分で打てる人)、定員20名 講師に実際にそばを打ってもらい、打ち方を学ぶ。 参加者のそば打ち体験(一人あたり500gのそば粉) 講師とは別に、リピーターの中でアドバイスが出来る人を各テーブルに配置することで細やかな指導ができ、あわせて地域で活動できる人を育成する。 全員完成後、ゆで方講習を受けて、完成品を試食する。	1	0	1	0	0	0	0
出雲市	出雲市 杵築健康ハイキング	健康意識の向上。地域住民や世代間の交流を図る。	県内、県境のハイキングコース約6~7kmを参加者で歩く。 参加対象は地域住民で毎年幅広い世代50名前後の参加がある。ハイキングでは交流ゲームも行い地域住民や世代間での交流を図っている。	1	1	1	0	0	0	0
出雲市	出雲市 9講座の開設	地域の課題を地域の人たちが自ら解決するための学びの支援	ふるさと探訪講座・ほのぼのくらぶ(乳幼児と保護者対象)・大槌おどりをおぼえる講座・食を楽しむ講座・元気を食べる講座・花を楽しむ講座・合歓の会(童謡唱歌を楽しむ講座)・軽スポーツを楽しむ講座・こどもと暮らしを楽しむ講座 上記9講座が、自主的自発的な学びを毎月一回、年間を通して行う。その学びの成果を地域に還元するため、学校支援ボランティア・地域ボランティア・自主企画事業(地域によびかけて実施する生涯学習的な事業)の開催をしている。	1	1	1	1	1	1	1
出雲市	出雲市 出雲の国歴史散歩	古代の石器・縄文時代から江戸・明治時代の近世まで、遺跡などの現地見学も交えながら出雲地方の歴史について学ぶ	3年講座の1年目 出雲市文化財課の職員による講座 コミセンでの講話の後に現地見学	1	1	0	0	0	0	1

出雲市	日御碕コミュニティセンター	ひのみさき海の学校	日御碕地区には豊かな自然資源がある。「海」をテーマに3校の小学生が集い、様々な体験活動を展開することで、海と関わる機会をつくり、日御碕地区の魅力を広く地区外へPRし、日御碕の魅力を感じてもらい、交流人口の拡大につなげる。また、活動の中に海洋汚染に関する内容も取り入れ、環境問題解決への関心を高める。	対象: 大社地域内の小学校(大社小学校・荒木小学校・遙堪小学校)児童 内容: シーカヤック体験、海辺のゲーム大会、浜そうじ、環境に関するクイズ等 開催場所: おわし浜海水浴場、日御碕コミュニティセンター 参加定員: 30名 その他: 海面活動の見守り(日御碕子ども安全見守り隊)、中学生ボランティア(活動の補助等)	0	0	1	0	1	1
出雲市	編置コミュニティセンター	しゃぎり講習会	地域の伝統行事を体験することで、地域の「ひと・もの・こと」の良さを学ぶ。自分の生まれ育ったふるさとの良さを発見し、地元に着目し、愛着をもつひとつづりを図る。	正月に行われるしゃぎり舞いのため事前に講習会を開き、行事保存会の方を講師に舞い方や笛の吹き方等を教わる。	0	0	0	0	0	1
出雲市	荘原コミュニティセンター	羽根の盆踊り継承	出雲市無形文化財「羽根の盆踊り」の継承。子どもたちに指導することで次世代につながることを目的としている。小学校との連携や地域指導者との交流を図る。	・事前調整会議 ・参加児童募集チラシ作成と配布 ・盆踊り練習(夏季休業期間約15日(コミセン集会室)) ・各種イベント参加(神話祭り、荘原夏祭り等) ・事業反省会	0	1	0	0	0	1
出雲市	出西コミュニティセンター	5,000人の出西 元気! やる気! シンポジウム'24	災害から身を守る～出西の安心・安全を考える	第1部 リレートーク 出雲市防災安全課、地区災害対策委員会、地区民生委員児童委員協議会 地区消防団からの現状報告と課題提起 第2部 意見交換 災害時の体験発表及び一人の犠牲者も出さないための意見交換	0	0	1	0	0	0
出雲市	阿曾コミュニティセンター	早朝健康ウォーク	健康増進と参加者間での親睦を深め、立栗山城跡からの眺望など阿曾の自然に浸しみ、地元を歩くことで地域を知る機会とする。	コミュニティセンターを発着地として、立栗山～天寺平廃寺跡の約3kmの軽登山のコース。天寺平廃寺跡では荒神谷博物館企画監実道様より歴史について現地説明を行っていただいた。	1	1	0	0	0	1
出雲市	大東コミュニティセンター	斐伊川あそび	地域の子どもたちがふるさとの自然を肌で感じ、その大切さや守っていかうとする心を育む。	小学生親子を対象とし、斐伊川で生き物探しや砂鉄取りを行う。指導者に水の危険防止について学ぶ。	1	0	1	1	0	1
出雲市	直江コミュニティセンター	多文化共生そば打ちの会	地域住民と外国籍住民の交流	対象: 直江地区住民、直江地区外国籍住民 講師: 直江そば打ちの会 内容: 料理(そば打ち)を通じての交流を行う 1班で5人前のそばを参加者で協力してつくる。通訳の方にも参加してもらい打ち方の説明の補助をいただいた。	0	1	1	0	0	1
出雲市	久木コミュニティセンター	久木を知る学習会～子どもたちに伝えたい戦時下の久木～	久木の歴史について学習し、地域に対する興味や関心を高める	対象: 地域住民 講師: 宍道年弘(荒神谷博物館企画監) 内容: 郷土誌「ふるさと久木」を読み解き、久木地区の地名の由来を学習したり、地域の神社をめぐる、現地に残る資料を見学した	0	0	0	0	0	1
出雲市	出東コミュニティセンター	出東地区人権研修会	戦後80年を前に、改めて平和の尊さを学ぶ。	人権同和教育指定事業後の活動を衰退させないことが重要と企画。安来市加納美術館の館長加納佳世子さんを招き、戦後B級戦犯としてフィリピンに勾留された旧日本兵の解放に尽力した功績、また何故その活動に尽力したのか、加納莞葦の平和思想を学んだ。また現地マニラの日本人学校と今も交流が続いていることに、これからの平和教育の希望を見た気がした。参加者は地域住民約40名。このほか自治会長に人権DVD研修も毎年実施。	1	1	0	0	0	0
雲南市	大東交流センター	世代間交流カルタ大会と抹茶を楽しもう	カルタや抹茶の文化に親しむ	祖父母、親、子、あるいは地区内居住の異国籍の方に案内し、カルタや抹茶を楽しみながら異世代異文化交流の機会とする。カルタは出雲弁を使ったものとした。	0	0	0	0	0	1

雲南市	春殖交流センター 春殖地区新春子どもカルタ大会	カルタを通して大東町の歴史や施設などいろいろな事を知り、ふるさとを誇りに思う青少年の育成のため	毎年定例で1月5日に開催、小学生以下対象2名1チーム。郷土カルタ「わたしたちの大東町」を使用。	0	0	0	0	0	0	1
雲南市	幡屋交流センター しまね健康寿命延伸プロジェクト事業	健康寿命を延伸できるよう減塩活動やウォーキングなど運動の習慣化ができるよう活動をしている。	・減塩を意識するため、減塩週間を設ける。 ・ウォーキングを習慣化ができるようマップを作成したり、歩数(距離)による意欲付けをする。 ・地区ウォーキング大会や丸倉山健康登山の実施	1	1	0	0	0	0	1
雲南市	佐世交流センター こども、地域の見守り活動	通学児童・地域住民の見守り支援活動	地区住民を対象にボランティア活動となる青色回転灯パトロール隊員を募集し、児童の通学時間帯に1日2回隊員が交代で通学路の見守り活動を実施するとともに、合わせて地域住民の見守り活動も実施しており、6年度は19名の隊員で年間414回の地区内パトロールを実施することが出来、安全で安心な地域づくりに貢献した。	1	1	1	1	1	1	1
雲南市	阿用交流センター 郷土誌編集委員会	郷土誌の発刊	少子高齢化、住民の生活スタイルの変化などにより、地域の宝が埋もれていく中で、郷土誌を作成し地域の歴史や文化を後世に伝え、地域の宝を守り伝えて行くことを目的とする。 ○神社仏閣・名所旧跡ばかりでなく、戦争体験や言い伝え等も取り上げた。 ○子供達にも読みやすいよう写真も多くなる。 ○郷土誌を活用し、地元小学校での地域学習等に活用してもらおう。	0	0	0	0	0	0	1
雲南市	久野交流センター 研修・啓発活動事業「男の健康道場」	主に地区内の男性を対象とし、医師、保健師の講演を聞き、日々の健康についての意識を高めてもらう。	・雲南市健康福祉部と雲南市立病院、久野地区振興会福祉部が連携し講演内容を計画、立案 ・令和6年度は、11月15日(金)開催、雲南市立病院の医師1名の講演、および雲南市の保健師3名の医療についてのゲーム等行った。地区内参加者は52名だった。	0	0	0	0	0	0	1
雲南市	海潮交流センター 地域の担い手育成事業(神楽練習)	地域に伝わる神楽を学び、伝統文化の継承を図る	神楽社中に指導を仰ぎ、練習会の開催 地域でおこなわれる神楽イベントに参加	0	1	0	0	0	0	1
雲南市	塩田交流センター 高齢者活動・学級(継続活動)	地域の歴史・文化など、地域の歴史や見どころを再発見し、学びの活動を実施する(継続)	【継続的に、テーマに沿って、内容に変化を持たせつつ、繰返し】●『一日塩田の学校』(寿会活動)地域の歴史・たたら製鉄の時代の暮らしや松江藩との関わり方などを学ぶ ●軽スポーツ・個人競技を行い、健康づくりに資する ●近隣地区との相互交流や学びの提供・学習の受入 ●食と健康・塩分接種注意・成分表と献立	0	1	1	0	0	0	1
雲南市	加茂交流センター 親子で味噌づくり体験	令和6年度より「文化伝承事業」に取り組んでいる。その中の「食」の文化伝承として、手作り味噌づくりの体験を実施した。	昔ながらの製法で味噌づくりを体験する。(無農薬の大豆・麴・塩を材料とする)参加者親子全員で協力し作る。2月の冬場に作り、共同の味噌樽に詰め交流センターで扱っておき、11月に味噌開きを参加者みんなで行い持ち帰ってもらう。又その味噌を使っての具沢山豚汁に、だんごを入れてみんなで味噌の美味しさを味わう。このチラシを見て大人の「味噌づくり体験会」もしてほしいと要望がある。(指導者も地域の若いお母さん)	1	1	1	1	0	0	1
雲南市	八日市交流センター 八日市フェス事業	地域の担い手育成・確保及び交流人口の創出	・地域の担い手(特に男性の若者世代)の事業参画を促す為に、音楽活動の盛んな地区特性を生かし音楽(エンタメ)を中心としたフェスを年2回程度開催している。フェスの出演者にも地域の方々にもお願いし、住民参加型イベントとし、まずは担い手世代への事業参画を促すきっかけとなる事業としている。	0	1	1	0	1	1	1
雲南市	三新塔交流センター 空き家再生プロジェクト会議	近年、著しい空き家の増加を地域の重要課題と位置づけ、空き家の再活用により歴史ある街並みの景観を維持し、街の治安の悪化を防ぐと共に、地域活動や商業の衰退に歯止めを掛けるため、前向きに問題解決に取り組む。	★空き家を活用し、若い世代(子育て世代)の定住促進のための調査・提言及びに必要情報発信。 ★街なかでの起業希望者、IT企業等の地区内進出に関わりサポートし、支援する。 (市と連携し、地域住民の理解促進を図る) ★空き家を活用したイベント等の実施により、後方支援を行う。	0	0	0	0	0	0	0
雲南市	新市交流センター フィットネス新市	高齢者のフレイル予防	手足にウエイトを装着して音楽に合わせた筋肉体操、週1回実施。	0	1	0	0	0	0	0

雲南市	下瀬谷交流センター	交流センター 子ども週間の 実施(4日間)	子どもの様々な体験活動を通して、子どもの心情・意欲・態度を狙いとして保護者、地域の人たちとの交流を実施する事業	そうめん流し・・・竹切り、竹箸・器づくり。 空き缶灯ろうづくり 学習支援	0	0	0	0	0	0	1
雲南市	斐伊交流センター	世代間交流	世代間交流及び地域の歴史等の継承	○地域の史跡探訪(斐伊の中山):地域(古墳時代)の歴史について学んだ。	0	0	0	0	0	0	1
雲南市	日登交流センター	豆腐、味噌づくり体験	小学生の子どもたちに豆腐づくり体験させることによって、郷土の味、農産加工について学んでもらう。	地域住民の豆腐づくり名人5、6人と寺領小学校低学年とでいっしょになって、小学校で作った大豆を使って豆腐づくりを行う。大豆を茹でることからはじまり、途中でできた豆乳や湯葉も食べてみる。また、味噌づくりは小学校高学年を対象に地域の方と一緒に学校で作った米と大豆を使って味噌を作り、半年後にできた味噌を給食や家庭科の学習に使う。	1	1	0	1	1	1	1
雲南市	西日登交流センター	高津公園まつり	地域の伝統行事の継承・地域振興・ふれあい交流	・高津天満宮祭典(歴史の継承) ・盆踊り、神楽、灯籠飾り(文化の継承) ・ふれあい広場(若い世代の企画・運営) ・ちびっこ広場(中学生が企画・運営)等の計画をした。	1	0	0	1	0	0	1
雲南市	温泉交流センター	女性学級	仲間づくり、男女共同参画などの啓発、相互の情報交換	趣味の教室、視察研修、講演研修会、ふるさと祭りに参加し事業の推進	1	1	1	0	0	0	1
雲南市	三刀屋交流センター	第14回 サマーキャンプ	自然の中で共通の生活体験や直接体験を通して、自然に親しみ自然を愛する心や基本的な生活習慣、規範意識・責任感などを育むとともに、自主性や自立心を養い、学習意欲とコミュニケーション能力の育成を図り、併せて支援ボランティアスタッフとの「ふれあい」をおして、世代間交流を深める効果を期待する。	三刀屋小学校4年生対象で、2泊3日の体験をする。	1	1	0	0	0	0	0
雲南市	一宮交流センター	地域防災合同説明会	地域住民の防災意識・知識向上	地域住民対象に防災に関する研修を行った。合同説明会后、ブロック説明会と題して、より多くの住民を対象とした研修を行った。本年は「マイタイムライン」を研修内容として取り上げ、各自治会ごとに避難行動を考えた。	1	0	0	0	0	1	0
雲南市	鍋山交流センター	自家用有償旅客運送事業 住民の移動支援:走れ『よりそい号』	・時間に縛られることなく、地区内のちょっとした距離の移動サポートができる柔軟な移動方法として利用してもらおう。 ・移動の不便により外出困難になる地域住民が安心して、もっと躍動的な活動が出来るよう移動支援を行う。	・運送車両2台 ・運送地区:鍋山地区限定 ・旅客の範囲:65歳以上で運転が出来ない方(困難な方) ・運転者:交通空白地有償運送運転者認定講習を修了した者 ・対価の額:1乗車 300円 令和5年度利用者件数497件 → 令和6年度利用者件数458件	0	0	0	0	0	1	0
雲南市	飯石交流センター	永井隆博士生い立ちの家活用事業	永井隆博士生い立ちの家の活用を通じて、博士の「平和を」の精神を発信し、地域の誇りにつなげる	地域内外からの見学、ライトアップなどを行った。また生い立ちの家を定期的に開放し、来場者に博士について知ってもらい、地域交流の場としている。また活用の取り組みを市内のイベント等で展示を行い「永井隆博士の生い立ちの地」としてPRした。	0	1	1	0	0	0	1
雲南市	中野交流センター	収穫感謝フェスタ2024	自然豊かな地域で、より確かな農業生産ができる環境づくり、文化的で活力と笑顔あふれる地域づくりの実現を図る。	1. 開催時期:11月10日(野菜、穀物、果物、林産物などの収穫期) 2. 開催場所:旧中野小学校(体育館・1階教室) 3. 催し物:①農産物の展示・販売 ②文化作品展示(書画・写真・手芸・生け花など) ③ステージイベント(中学校吹奏楽、中野神楽、抽選会など) ④特設うまいもんコーナー(各種食べ物・飲み物) ※地区の人口の約半数が訪れる大きなイベントである。	1	1	0	0	1	1	1

雲南市	吉田交流センター	草刈りエキスパート育成事業	草刈りエキスパートを育成し、広域的に草刈りを担える部隊を編成し、課題解決に取り組む。	刈払い機取扱作業講習を受講し、安全に作業できるエキスパートを要請する。講習修了者を中心に「草刈り部隊」を編成し草刈り困難箇所等へ要請があれば派遣する。	0	0	1	0	1	0
雲南市	民谷交流センター	紫根染め体験	染めの体験を通して紫根の希少性、有効性などを知ってもらい、体験者を通して広くアピールすることで、興味を持って頂いた方々の中から紫草栽培の担い手に繋がることを期待する。	色素抽出方法、手順、色の定着方法など、古代に行なわれていた手法を使った染めを体験する。	0	1	1	0	0	1
雲南市	田井交流センター	とんどさん	昔の風習や知恵、価値観を学び、文化の継承・異年齢交流の場とし、地域の一体感を高める。	以前は各地区でとんどさんを行っていたが、最近では行う地区が減ってしまった。そこで、振興協議会で地域のみなさんに呼びかけて行ったところ、幅広い年代の方の参加があった。寒い時期なので、豚汁をつくりとんどさんの火で焼いたおもちを入れて食べた。無病息災を願って行ったとんどさん、おなかもちも満たされた。	1	1	0	0	0	1
雲南市	掛合交流センター	夏休み自主学習教室	小中学生対象、夏休みの課題・受験勉強のための環境整備・講師配置	塾がない当地区で、夏休み期間の12日間、一般や大学生の講師を招いて、午前中は小学3年生～6年生、午後は部活動終わりの中学1年生～3年生を対象に、夏休みの課題や高校受験への勉強が、クーラーの効いた部屋で集中してできるように環境整備。	0	0	0	0	0	0
雲南市	多根交流センター	獣害対策	地区内では有害獣の目撃が多く報告され、農産物が被害に遭っている。その被害防止を検討する。	・猟友会と情報交換を実施し、協定締結内容の支援を行った。 ・他組織と合同でサルの追払いに使用する煙火取扱研修を開催した。 ・獣害対策として畑に竹マルチを設置し、さつま芋を栽培した。収穫には地域の小学生以下の子どもが、保護者と共の参加した。獣害で収穫はなかったが、本来は地域の収穫祭で披露する予定だった。栽培方法の告知(広報など)や住民交流を図った。	0	0	1	0	1	0
雲南市	松笠交流センター	まつかさっ子サークル	地域の子供たちが学校以外で地域の人との交流・自然・文化など地域を学ぶ取り組み	毎月1回、小学生対象としたサークル活動。小学校が統廃合したので地域の子供だけのつながりや地域の人とのつながりが切れないようにしている。工作や鮎のつかみ取り・川遊びなどをやる。多世代交流にもなっている。	1	1	0	0	0	1
雲南市	入間交流センター	いるま花田植え	地域の農耕文化伝承と地域の活性化	農耕文化伝承事業として「いるま花田植え」を開催している。早乙女役や苗運び役などに、地域住民、地元高校生、職場、県内外の方々に参加している。「さげ」と呼ばれる役と一緒に田植えの拍子をとる「はやし子」が、この事業を一層にぎやかにしている。	1	1	0	0	1	1
奥出雲町	布勢公民館	笑の会	わら細工の伝承	対象 成人女性 講師 自分たち 内容 わら細工を他地区の高齢者グループから習った。藁で鶴亀を作成し、それを配した絵馬づくりを行っている。地域活性化の一助として、ご縁の大しめ縄が設置されている出雲八代駅で配布、販売などを行っている。入試シーズンには地区内外に受験応援絵馬を無料配布している。	1	1	1	0	0	1
奥出雲町	三成中央公民館	着物リメイク教室すみれ会	不要になった着物をリメイクして、SDGsへの取組み意識向上やサロンの役割、異年齢の交流など新しいつながりを目的にしている。	①着物リメイク教室 年46回 延べ300名②着物リメイク展開催 2回③ワークショップ～着物の端切れを使ってアクセサリを作ろう 2回④他団体展示会の見学 2回⑤甲冑作成⑥小学校家庭科補助⑦エンゼルバック作成	1	1	1	0	0	0
奥出雲町	阿井公民館	唐墨城跡登山(学校振替休業日事業)	地域の豊かな自然(史跡)に触れることを通して、地域に関心を持ち地域への愛着を育む。	小学校の振替休業日にあわせて、地域の方を講師に様々な活動を実施している。唐墨城跡登山は、子どもたちに人気の活動で、幼児から高齢者まで、安全に登山ができる。毎年、「唐墨城跡を楽しむ会」の会員の皆さんが、登山道の整備や山頂広場に設置されている遊具の点検・整備をされている。	1	1	0	0	0	1
奥出雲町	三沢公民館	沢っ子活動	ふるさと教育・異世代交流	小学校の振替休日や夏休み中に、地域の小学生を対象として様々な活動を行う。R6年度のテーマは「自分たちが体験してみたい活動を実現させる」。自分たちで内容を決め、地域の方の協力を仰ぎながら実現させた。釣り、川遊び、流しそうめん、お泊り会など行った。	1	1	0	0	0	1

奥出雲町	鳥上公民館	とりっこベース	夏休みの見守り活動。自然に親しみ友達とのふれあい、夏休みの宿題の取組、遊びや勉強のメリハリのある時間を過ごしてもらう。また、学校や家庭とは違う環境で団体行動やふるまい向上を身につける。	対象は小学生。中高生もボランティア参加。リハビリ学院の学生さんとの交流。*わくわくプールで遊泳。七夕飾り作成。みんなで軽スポーツを行う。*防災学習、非常食の試食。ゲーム大会。*そば打ち体験。夏祭り参拝。ボードゲームで遊ぶ。*路線バスで買い物体験。昼食の食材を購入。昼食パーティー。みんなで遊ぶ。	1	1	0	1	0	1
奥出雲町	横田公民館	集まれ！加食での川遊び体験	加食川での滝遊びやオオサンショウウオの観察、アユのつかみ取り体験を通して、ふるさとの川の素晴らしさを体感し、子どもたちと加食自治会の方との交流を深め、ふるまい向上や思いやりと感謝の心を培う。	・沢登り体験 ・滝遊び ・オオサンショウウオとアユについての学習 ・アユのつかみ取り体験	1	1	0	0	1	1
奥出雲町	八川公民館	通学合宿	地域の方やスタッフ、異学年とのふれあいの中で礼儀やふるまいを身につけ、他人を想う心を養い、自分の役割を自覚する。	小学校3~6年生児童を対象として、家庭を離れ公民館で2泊3日の合宿をしながら小学校へ通学する体験活動。公民館では、食事作りや共同作業を協力して行い、そこから課題を見つけ、自分たちでその課題を解決しながら生活する。日々の生活が当たり前と思っている子どもたちが生活を営むことの大変さや他人と上手くやっていくことの難しさを体験する。(支援者:地区振興会・若者会・婦人会・保護者)	0	1	0	1	1	0
奥出雲町	馬木公民館	陶芸教室	趣味をすることで健康を保つ	自分の好きなことをやることで、日々の活動の力の源を育て、毎日を健康に精力的に生きていく	1	1	1	0	0	0
飯南町	碩原公民館	青少年対象事業 お化け屋敷ふえふの館	世代を越えたつながりづくり、地域の若者が活躍する場の創出	青年の団体と住民の皆さんと協力し、「お化け屋敷」づくりを通じて世代を越えた交流と協働を促進する。子どもたちにとってはワクワクドキドキを体験してもらい、大人には地域のために自分たちで何かを作る実感を得られる場にする	1	1	0	1	1	1
飯南町	志々公民館	わらべの学校	将来ふるさを巣立つ子どもたちがどこで暮らしても志々地区を心の支えとして活躍することや故郷に帰ってくることを願い色々な活動を通して、人として大切な心を養うことを目的とする。	①町内在住の外国の方たちとの交流会②ふるさとの夜を楽しむナイトウォークラリー③通学合宿④食生活改善推進委員とコラボで活動⑤門松づくり⑥親子で活動などの活動を通して、経験の幅を広げていく。	0	1	1	1	0	1
飯南町	赤名公民館	しめ縄教室	伝統あるしめ縄に対する意識の向上、技術の伝承を図る	正月飾りとしてのしめ縄を制作する	1	0	0	1	0	1
飯南町	来島公民館	みんなの広場夏祭り	長年続けていた町民体育大会に代わる事業として、盆踊りの復活と継承を目的に事業を行う	50年ぶりに盆踊りを復活させて、盆踊りの継承を行う。屋台は来島地区の団体に協力をお願いしている。子ども向けのブースでは高校生を中心にした、来島GENKIプロジェクトのメンバーが内容を考え運営を行っている。地域住民の新たな交流の場として定着をしてきている。	1	1	1	1	1	1
飯南町	谷公民館	谷めぐり+α 防災ウォーキング	谷地区全域の危険箇所やきれいな景色などを歩きながら把握していく	①避難路の県道を歩きながら、危険箇所を現地で確認する。②地区の魅力や誇りを発見することを目的に全地区を歩く。③気づいたことをふせんに書きハザードマップに貼り付けみんなで共有する。④昼食には非常食の試食を行い、炊き込みご飯や、わかめご飯の味を確認する。⑤中山間研究センターの東主任研究員から災害避難カードの使い方、防災クイズなどを行っていただきました。	0	0	0	0	1	0
浜田市	浜田まちづくりセンター	浜田第二中学校×浜田水産高校 海釣り体験	異世代交流を通して地域の魅力に気付くきっかけになる。また中学生は自身の進路を考える上での選択肢が増える。	R6年7月31日(水) 対象は浜田第二中学校の生徒 浜田水産高校の協力のもと、あわしまで船釣り体験を行い、水産高校の食品流通科の生徒から、イカせんべい作りと缶詰作りを体験。	1	1	0	0	1	1

浜田市	石見まちづくりセンター	石見地区の防災力パワーアップ事業	地震災害を想定して、避難所等を開設・運営する自主防災組織と避難する一般住民側との両面の訓練を同時並行して行う事で、防災意識の向上をねらう	当地域にある約20の自主防災機関のうちの半数以上が集まり、共同で主体的に行った訓練。 自主防災組織による避難所設営及び運営、炊き出し等の訓練を行う一方、並行して、チラシ等で募集した一般住民側は、避難所体験や消火訓練、非常用トイレの使い方の実験、地震体験車による地震体験などで防災の体験学習を行った。 最後に、全員で炊き出しのカレーライスを食べて意見交換した。	1	1	1	1	1	1
浜田市	長浜まちづくりセンター	八朔祭 花作り教室	地域の伝統的な祭りを守るために、地域住民に興味関心を持ってもらう	八朔祭の花の作り方を説明し、参加者同士が交流を深めながら花作りに興味関心を持ってもらう。センターで作った花をロビーに置き、来館者に花をつけてもらうことで、多くの人に間接的に関わってもらう。センターで作った花をお宮へ献花し、祭りを盛り上げる。	1	1	0	0	0	1
浜田市	周布まちづくりセンター	健康教室	地域住民の健康増進、交流の場を提供する	地域住民対象に健康運動指導士の先生に指導いただき、体力向上、柔軟性、脳トレを含めた体操を実施。 食生活改善推進委員による減塩レシピや情報の提供。	0	1	1	0	0	0
浜田市	大麻まちづくりセンター	納涼のタベ	地域内外からの集客を図り、地域の活性化を目的の一つとし、関係人口の増加、将来的に大麻地域へのIターンUターンに繋げ、人口減少の歯止めをしたい	・約1000個の灯籠点灯、プチ花火 ・フードコート ・ミニコンサート ・ピザ窯ピザ焼き体験コーナー	1	1	0	0	0	0
浜田市	美川まちづくりセンター	美川まちづくり楽市	地域の課題となっている商店空白地帯における買い物弱者への一助となることや、地域生産者の生きがいづくり、及び生産者と消費者の交流による地域活性化を図る。	◇毎月第1・第3土曜日の朝8時から美川まちづくりセンター前を主会場として開催 ◇美川まちづくり楽市実行委員会(会長以下、40代~80代の会員14名)を組織 ◇地域の方が育てた野菜、果物のほか、加工品、手作り品、花、干魚などを安全・安心・安価で販売	1	1	1	0	1	1
浜田市	国府まちづくりセンター	こくふっ子一日消防団&備蓄品DEカレー試食会	繋がりがづくり・参加者の防災意識を高める・地域の消防団の活動を知る	市の消防本部・市の防災安全課・地区民生委員・各地区消防団・センター運営推進委員と協力し実施。校区の親子対象に、クイズ形式で消防クイズに挑戦し、消火器を使った消火訓練や消防団の消防操法の見学。昼食は備蓄品を使って、カレーを炊き出し。	0	0	1	0	0	0
浜田市	久保まちづくりセンター	夏休み子どもあそびDAY	学びを通した夏休みの子供の居場所づくり	☆『毎週木曜日は こどもあそびDAY』と題し、夏休み中に4回実施 7/25『竹水鉄砲を作って遊ぶぞ』講師…地域の方 8/1『地元食材を使ったピザパンを作るぞ』講師…地域の方 8/8『食改さんとランチを作ろう』講師…食改さん 8/22『藻塩作りに挑戦するぞ』講師…渚の交番Bee	0	1	0	0	1	1
浜田市	今福まちづくりセンター	分かるがうれしい！夏休み学習会	山間部で近隣に塾がない地域、子どもたちが主体的に学習する居場所づくりを目的とする。	夏休みの10日間、地域の小中学生を対象とした学習会を開催。延べ43名の小中学生が参加し、延べ19名の大学生が学習支援を行った。令和6年度で2年目となるこの取組は、冬休みにも行っており、地域に塾がない中山間地域において、子どもたちの学びを支える貴重な機会となっている。長期休暇中の居場所作りとして、また規則正しい生活のリズムを保つことにもつながっており、宿題がはかどったと、保護者の方からも喜びの声が寄せられている。地域の子どもたちと保護者、大学生をつなぐ場として、新たな役割を担い始めている。学習会を通して、まちづくりセンターの活気があふれている。	1	1	1	0	1	0
浜田市	美又まちづくりセンター	ふるさと学習会	地域の歴史・文化の学習に始まり、近年は地域で活躍されている方や地域住民の関心事について学習する	金城地域6まちづくりセンターが持ち回りで、年2回ずつ開催している 美又まちづくりセンターでの開催 6月 講師:島根県がん教育外部講師 田淵直子 テーマ:「寿命が延びる身体のお話 ~大人のがん教育」 12月 講師:島根県がん教育外部講師 田淵直子 テーマ:「寿命が延びる身体のお話 ~大人のがん教育パート2」	0	1	0	0	0	0
浜田市	雲城まちづくりセンター	子ども神楽体験教室	子どもたちが石見神楽に関心をもち、自分たちも伝統を継承しようとする心情を育てる。	雲城地区の神楽社中の協力をいただきながら、親子で神楽の小道具を製作したり、神楽衣装を身につけてみる。こうした体験活動をしたあとで、社中の方の神楽を鑑賞する。	1	1	1	1	0	1

浜田市	源佐まちづくりセンター	小学生 農業体験	主食であるお米の田植えから刈り取りまでの体験	地域の方にお手伝いをしてもらい、田植えから稲刈りまでの体験学習。また、刈り取った藁を干し、12月に地域の方に教えていただきながらしめ飾りを製作する。翌年、田植えを終えた後、昨年、収穫したお米で「黒豆むすび」を作り地域の方と試食する。	0	0	0	0	0	0	1
浜田市	小国まちづくりセンター	ふるさと学校	自然観察・関係人口・世代間交流	2部構成で計画。キャンプと川遊び。1日目、親子でテントを張り夕食を作り、星空観察をする。家族同士の交流もできる。小国の子育て世代の交流も図れる。2日目親子で川遊びをする。場所を提供し、小国の自然や人とのふれあいを通して、夏の思い出を作ってもらう。地域だけでなく他の団体にも協力してもらい協力関係を築く。令和6年度はこの体制だが、令和7年度は1日に集約した。	1	1	1	1	0	0	1
浜田市	今市まちづくりセンター	雪あそび&スキーツアー	地域ぐるみで自然体験・交流活動を行う事で、故郷の良さを感じてもらう	対象:今市地区住民 講師:地域のスキーインストラクター 内容:かつて旭町に在ったスキー場(テングストーン)でスキーインストラクターをされていた住民が講師となり、スキー指導と雪あそびの見守り活動を担い、自然資源を活かし地域の魅力を再発見する企画	1	1	1	0	0	0	1
浜田市	木田まちづくりセンター	木田さんぽ♪×ふるさと歴史紀行「木田地区の歴史を見つめ直す」	木田地区の歴史を学ぶ機会がこれまでに少なく、住民が木田地区のことに興味を持ってほしいと考えている。そこで「木田さんぽ♪」と「ふるさと歴史紀行」木田の歴史と今の情景を重ね、さらに地域に愛着がわくきっかけとなるよう自治会と一緒に計画した。	○開催日:令和6年11月17日(日)13時～ ○講師:下村明雄 氏 ○集合場所:木田まちづくりセンター ○参加者:29名 ○対象:どなたでも 地域に残る地名や屋号の由来など馴染みのあることについて、郷土史家である下村氏のロマンあふれる推測や考察を聞いた後、資料と照らし合わせながら区内を歩いた。	1	1	1	0	1	1	
浜田市	和国まちづくりセンター	ふれあい集会	地元中学生の発想を生かしながら地域の4団体(まちセン・地区社協・食改・子ども会)が連携して世代間交流を図る。	地元中学生が発想した世代間交流をもとに実際に集会の中では中学生が役員として活躍した。食改の協力をもとに簡単な調理を行った。(中学生は錦糸卵を作った)	1	1	0	1	0	0	
浜田市	船川まちづくりセンター	林道足尾線ウォーキング	住民の健康保持とコミュニケーション	標高の高い「林道足尾線」を歩き、素晴らしい景観を再発見した。	0	0	0	0	0	0	1
浜田市	市木まちづくりセンター	ほたる増殖研究会	ほたるを地域資源として捉え、観光交流、ほたる生息の環境維持	ほたる博士による増殖についてのお話。ほたる採取、産卵孵化まで管理し放流。	1	1	0	0	0	0	1
浜田市	安城まちづくりセンター	おでかけ会人権学習	従来の講師を呼んでの学習だけでなく、現地へ赴き見て、聞いて学ぼうと実施した。	対象:地域住民 訪問場所:長島愛生園 内容:ハンセン病に対する実情を学ぶ	1	0	0	0	0	0	0
浜田市	杵束まちづくりセンター	この夏『君が』『地域が』…変わる 事業	多世代が参加できるイベントを企画・実施し、子どもや若い世代から高齢者までが繋がりを積極的に作り、お互いが顔見知りの関係になることで、弥栄地域がより一層、安全で安心な住みやすい地域になること、そして地域の伝統文化を継承することを目的とする。	① 日時 令和6年8月24日(土)17時～20時 ② 場所 杵束まちづくりセンター駐車場 ③ 内容 ・ステージイベント…石見神楽(安城神楽社中)、ダンス ・手持ち花火、打ち上げ花火、噴出花火の実施 ・露店出店…弥栄のみらい創造会議の各部会、地域住民ほか ④ 来場者 親子連れ、町内住民、町外住民 約400名	1	1	1	1	1	1	1
浜田市	西郷まちづくりセンター	パソコン相談所	高齢者がICTに触れる時間を設ける	雑談をしながらPCやスマホで困っていることや、知りたいこと、やってみたいことをお手伝いする。	1	0	0	0	0	0	0

浜田市	三保まちづくりセンター	第12回石州和紙灯ろうまつり2024	58年豪雨災害を風化させることなく、次世代につなぐこと。	ユネスコ無形文化遺産に登録されている石州和紙を使用し、地域の方に絵や災害に対する願いや思いをかいてもらおう。また作成した灯ろうに灯りを灯し慰霊祭を行い、災害があったことを風化させることなく次世代につないでいく。	1	0	0	0	0	0	1
浜田市	白砂まちづくりセンター	いきいき！白砂スクール	地域住民のやりたいことや趣味を生かし、生涯学習につなげる	2カ月に1回程度開催。地域住民の声や他センターの事業などを参考に、講師を依頼し、学習機会の場の提供を行う。令和6年度は、おそうじ教室や料理教室、手芸教室など様々な活動を行った。また、地域住民の趣味を生かし、講座の講師を務めてもらい、自主サークル活動など継続的な会へ移行することで、外出機会の創出、高齢者などの引きこもり対策にもつなげていく。	1	1	1	0	0	0	0
浜田市	三隅まちづくりセンター	みそ作り	・日本の伝統食、みそ作りを通して日常食を振り返り、地域間・世代間交流を行う。 ・目指す市民像『生涯にわたって学び続ける人』の育成。	準備：チラシ等で参加者(地域住民)を募る。講師と材料を手配する。 当日：講師(地域の方)の説明を聞きながら、1グループ7～8人を2グループに分け、作業する。(1グループと2グループは時間をずらして作業を開始する) 参加者は同じ分量で一斉に作る。材料代は実費を徴収し、出来たみそは参加者が持ち帰る。	1	1	1	0	0	0	1
浜田市	黒沢まちづくりセンター	黒沢ヤングの会	黒沢地区在住者や黒沢地区に関心のある概ね20～40代の交流を深め、まちづくりへの参画を促す	とにかく美味しいものを食べながら、自由におしゃべりする会。地域内の若者が少なく同世代同士のつながりが薄い現状を打開し、同世代のチーム感が生み出せるよう、まずは”集う”を目的としてそのハードルが低い「たご飯を食べる」を繰り返す取組。定期的に開催する中で、メンバー内で共感できる課題や取り組みたい活動が見つかれば、次のステップに移行する。	0	1	0	0	0	0	0
浜田市	井野まちづくりセンター	いの留学	井野地区の魅力伝え、井野の子ども達の井野地区への愛着を育み、関係人口拡大	観光資源として毎年たくさんの来場がある、野山嶽ひまわり園の種蒔きを井野地区だけではなく、広く三隅地域の親子に声掛けをし参加してもらい、合わせて井野まちづくりセンターの建物を活用し廊下の雑巾がけレースや、まちセンかくれんぼ等を行う『1DAYいの留学』として開催した。まちづくり委員会、地域住民ボランティアの協力や星空観察会には講師として金本晶氏に来て頂いた。	1	1	1	0	0	0	1
大田市	大田まちづくりセンター	国際交流ふれあう会	市内在住の外国の方との交流会	手作りのうちわを持って浴衣を着て盆踊りに参加 ・7/26盆踊り郷人会さんに盆踊りの指導をしていただいた ・8/3手作りうちわの制作 ・8/14浴衣を着て手作りのうちわを持って盆踊りに参加	1	1	0	0	0	0	1
大田市	川合まちづくりセンター	かわいいの川遊び大会	活動を通してふるさとの自然を学び、体感する。	日時 令和6年8月18日(日) 会場 川合町静間川南橋上流 対象 川合町の園児、児童、中学生等と保護者及び関係者 内容 鮎やヤマメの掴み取りやゲーム。	0	0	0	0	0	1	1
大田市	久利まちづくりセンター	さつま芋事業	文化の伝承・異世代交流	地域の各団体と協力・連携し、苗植えから収穫までの作業を地域住民一体となって行う。多世代交流と合わせて、町の主要産業である農業を地域産業として振興する狙い。地元の中学校の生徒も参加・体験し、耕作の大変さと収穫の喜びを学ぶ。	1	0	0	0	0	0	1
大田市	大屋まちづくりセンター	ふるさと教育	春祭りには祭りのご馳走「天ぷら饅頭」を作る習慣があった。最近では作られなくなったため、保護者・子供・地域住民も参加し、古くからふるさとに伝わる文化を学ぶ	小学生、幼児(保護者共に)参加を呼びかけ実施。(春休み期間中の日曜日に開催) 地域住民の方も参加し、天ぷら作りを手伝っていただいた。高学年の小学生も挑戦していた。 天ぷらには饅頭のほかに、フキノトウ・ヨモギが採れたため、一緒に揚げた。 ふるさとの懐かしい食文化を子供たちに伝え、世代間交流にもなった。 春の山菜も食し季節を味わう機会にもなり、みんなでふるさとの食文化が学べた。	1	1	0	0	0	0	1
大田市	朝山まちづくりセンター	あさやま笑楽校	各種講座や実践を通して地域で活躍できる人材を育成する。	まちづくりサークル「朝山町を楽しくする会」のコーディネートを行い、自主事業と絡めながら事業を行った。町民主体で、そば同好会が設立。空き家調査、食堂が開かれ、人材育成が進んだ。	1	0	1	0	0	0	0
大田市	朝山まちづくりセンター	とんどまつり	古くから伝わる伝統行事を通して町民および小学校との交流を深め、生きがいづくりにつなげる。	とんどのグロ作りを若い世代に継承していく。小学生に昔の遊びや餅つきを体験してもらい、その後とんどまつりに参加して町民との交流を深めている。	1	1	1	0	1	1	1

大田市	波根まちづくりセンター	四季のキャンドルナイト	親子・若い世代・三世代交流及び関係交流人口の拡大に向けたまちづくりへの参加意欲を高めるとともに、夏の大型イベント「キャンドルナイトin波根海岸」へ向けての関係人口づくりを目的に試行。	秋：ハロウィンキャンドルナイトin波根 10月下旬実施 対象：未就学児から小学2年生とその保護者 冬：クリスマスキャンドルナイトin波根 12月実施 対象：県内20代～40代の若い世代 春：お花見キャンドルナイトin波根 3月下旬実施 対象：町民三世代	1	1	0	0	0	0
大田市	久手まちづくりセンター	シルバー大学	概ね65歳以上の高齢者を対象とした、教養講座。高齢になっても様々なことに興味を持ち、学び、生きがいづくりに繋げることを目的とする。	・ふるさと学習 ・健康づくり ・人権講座 ・落語を楽しむ ・防災学習 など	1	1	0	0	0	0
大田市	鳥井まちづくりセンター	花を楽しむ「フラワーアレンジメント教室」	地域福祉活動	JAグリーンより講師を招き、年末に正月用飾りの生花教室を10年以上開催している。	1	0	0	0	0	0
大田市	長久まちづくりセンター	長久さくら祭り	事業の実施に際し長久町のあらゆるグループの連携を密にすることで、まちづくりの活性化につなげる。また、桜の名所として町内外に広くアピールし、交流人口の拡大を図る。	準備作業：資材の竹伐採／親子で竹筒灯ろう作成4回／保育園3園によるミニ灯ろう図画作成／センター利用者による灯ろう図画作成／ぼんぼり設置／光のオブジェ準備ほか イベント当日：3月29日(土)、30日(日)／片づけ：3月30日(日)、4月6日(日)／フォトコンテスト審査会：4月25日(金) 準備、イベント当日、片づけに際しては中学生を含め、地域住民の参加を広く呼びかけた 当日は舞台イベント、ウォーキングや駅伝大会の実施のほか、地元有志らによる屋台を設置。来場者 約2,000人	1	1	1	1	0	1
大田市	新開まちづくりセンター	文化伝承・三世代交流事業	地元の食材などを使い、昔ながらの調理法を伝授する。また他国の食文化にも触れる。	年3～4回開催。若い世代の方を対象に、70代～80代の方々から、地元で収穫された野菜などを使い調理し、伝統料理を学ぶ。またブラジル人・韓国人を講師に郷土料理を学び、プロジェクターでそれぞれの国の文化を学ぶ。	1	1	1	0	1	1
大田市	五十嵐まちづくりセンター	防災学習講座	土砂災害の仕組みや怖さを知ってもらう	防災キットを使って災害がおこる仕組みの説明	0	0	0	0	1	0
大田市	池田まちづくりセンター	池田地区花田植え	令和7年度開催に向けて小笠原流田植え囃子が日本遺産登録5周年事業として、地域挙げて池田地区花田植えを開催することにより、伝統芸能を大切に保存・継承しようとする意欲を高める	小笠原田植え囃子の歴史についての勉強会開催、田植え囃子練習(小・中・高生と地域住民)	1	1	1	0	0	1
大田市	志学まちづくりセンター	志学マーケット	地域の人が集まる仕掛けづくり、若い子育て世代が話せる場、農家応援、就農者支援	開催頻度を月1回程度を予定、ゆるく小さな取り組み(小さな市)として継続させる 他のイベントとの共催としても開催、地元の野菜や加工品が手に入り生産者とのつながりがもてる	1	1	1	0	1	1
大田市	北三福まちづくりセンター	スマホ・パソコン教室	日常生活においてスマホ・パソコンが欠かせない物となっているため、その使い方や便利さを学ぶ。	毎月一回、参加者10名程度の教室を開催。講師は大田市の情報化推進アドバイザー。ITに関する最新の話題、防災、ネット詐欺、写真の加工など内容は多岐にわたる。講師の提案で、能登半島地震後の復興支援として送るパソコンの梱包作業を行った。(ボランティア活動)	1	1	0	1	1	0
大田市	大森まちづくりセンター	ふるさとづくり事業 おおもりサラダボウル	わが町の異業種交流と持続可能なまちづくりを目指す。普段交流することのない年齢や職業の異なる人と地域(大森町)について語り合い、地域活動に関心を持ち今後の活動に参画してもらうため。	全3回シリーズとして同じメンバーに3回来ていただき、1回目に名刺交換で紹介しあってもらった後に、アイスブレイクで講師を迎えて『コーヒー講座』。その後、大森町についてのブレインストーミングによる、イメージマップ作り・発表・ふりかえり。2回目は、アイスブレイク後イメージマップからのマインドマップ(個人シート・グループシート)作成・発表。3回目は総合的な実践を視野に入れ仲間意識の向上を図り事業開催に向けワークショップを実施した。	1	1	1	1	0	1

大田市	水上まちづくりセンター	水上町花田植	郷土芸能の保存伝承と次世代育成を図る	大人と中高生による太鼓や、竹の先を細かく裂いて音を鳴らすササラなど小学生も加わった囃子に合わせて、町内外から募った約30名の早乙女が苗を植えるという、華やかな時代絵巻が繰り広げられる。今回は当日が雨天の為体育館での開催となったが、約350名が会場に集まった。神事の部、飾り牛の部、早乙女の部、囃子の部、用具調達の部、警備の部、放送の部、接待の部など実行委員総勢170名程度が関わる、町をあげての事業である。	1	1	0	0	0	1
大田市	祖式まちづくりセンター	和食料理教室	プロの料理人に基本の和食料理を教わり、料理の伝統や食べる楽しさを再認識する。	日本料理で現代の名工として活躍されている、祖式町出身の片地六治郎さんを講師に、和食料理の基本である出汁の取り方や料理のコツについて学んだ。年5回開催し、旬の素材を生かした季節の料理を作り、参加者で実食。作る楽しみ、食べる楽しさを改めて再認識させられた。30代の子育て世代から80代のベテラン主婦の方も参加され、協力して料理を作ることで世代間交流にも繋がった。	1	1	0	0	0	0
大田市	大代まちづくりセンター	大代町新年会	世代間交流の場作り	午前にはゲームを中心に子どもから大人まで普段は交流する機会の少ない多世代の方々が一緒に楽しむことができた。午後は日頃まちセン行事に参加しにくい若い男性などの参加もあり会食しながら意見交換をするなど、世代間交流の場となった。	0	1	1	0	0	1
大田市	湯里まちづくりセンター	女性学級事業	健康作り、仲間作り、閉じこもり防止	地域の女性を対象として受講生を募集し、年間を通して健康講座や手仕事講座、福祉講座、世代間交流などの講座を実施する。必要に応じて外部から講師を招いて行う。	1	1	1	0	1	0
大田市	湯里まちづくりセンター	川あそびをしよう!!	湯里の川の中に生息している生き物観察に触れることにより自然の大切さや、地域の見守りの方との関係を深める。	○温泉津地区の小学生を対象とする。 ○まちセン付近の川で魚釣りをしたり、泳いだり、生き物観察をしたりする。 ○緑と水の連絡会議から講師に迎え、生き物観察をする。 ○地域から魚釣りで見守りのボランティアを募集し、協力してもらおう。 ○ライフジャケット、魚釣りの道具、エサ等、まちセンが用意をする。	1	1	1	0	0	1
大田市	福波まちづくりセンター	ふくなみ新春交流会	地域交流～みんなで一緒に新しい年を祝う交流会	毎年開催する行事だが今年は趣向を変えて、みんなで餅つき大会をした。温泉津バレーボールスポーツ少年団や地元の子供も、地域の方々も参加していただき、順番にきねとうすでお餅をついてもらった。そのあと、きなこ・あんこ・大根おろし・しょうゆなど好きな味でつくたてのお餅を食べた。お抹茶席もあり、新年なのでお菓子は花びら餅。お腹もいっぱいになったところで、沢悠佳さんの三味線の演奏に癒され、新年を祝った。	1	1	0	0	0	1
大田市	井田まちづくりセンター	井田地区産業文化祭	まちセン事業及び地区住民が作成した作品の展示、テイクアウト商品の販売、健康づくりコーナーの設置など、地域の方が楽しく集える場の創出を図った。	*まちづくりセンターの事業で作成した作品の展示。*気楽くらぶ、いだっこくらぶ(子供の夏休み支援)。*地域の保育園児、小学生、デイサービス利用者の作品を借りて展示。*まちセンでのサークル活動、高齢者通いの場、地域のサロンの方の作品展示。*お寿司、杵つき餅などのテイクアウト食品の販売、地域で製造した焼き肉のたれ、竹細工、手作り小物の販売を行った。*健康づくりコーナーを設け、地区住民を対象に健康測定・健康相談などを行った。	1	1	1	0	0	1
大田市	仁万まちづくりセンター	仁万・天河内の今昔	仁万・天河内の今と昔を調べて調査・学習し、その成果として小学生向けの研修を行う。	毎週月曜日:例会 夏休み:小学生対象の座学(今年度は紙芝居づくりを計画) 秋:歴史ウォーキング	1	1	1	1	0	1
大田市	宅野まちづくりセンター	まちづくり体制整備事業	地域課題を共有し、解決方法を検討する。	*町内各種団体の状況把握と地域運営組織の立ち上げ 町内各種団体による準備会の立ち上げ、複数回の会議を行い年度末には全体組織を立ち上げた。 今後継続できる運営体制構築のため各メンバーの意識や役割分担の明確化、運営の実務面での課題解決を進めて地域に根付かせることが必要となっている。	0	0	0	1	1	0
大田市	大田まちづくりセンター	大国を「紅しだれ桜」のまちにしよう	地域住民を対象に、大国を紅しだれ桜のまちにしよう	地域住民を対象に、大国を紅しだれ桜のまちにしようと、大国グラウンドを中心に大国全体に桜の苗木を植え定期的に草刈り管理をする。春は、桜まつりを開催する。	0	1	0	0	0	1

大田市	馬路まちづくりセンター	地域を知る学習会	高齢化の進んだ町でも、高齢者は幸せに暮らすことができることを証明する	島根大学教育学部 作野教授の指導の下、大学生によるヒアリング調査 大田市役所、大田市社協等関係機関への趣旨説明およびヒアリング 馬路おこし会・馬路自治会長会への事前説明 馬路おこし会・馬路地区自治会長へのヒアリング 高齢者世帯へのヒアリング訪問調査(1ヶ月町内に滞在) 馬路町文化祭(調査中間発表) 調査結果発表(3月2日)	0	0	1	0	1	0
江津市		はしまのぼ	地区内外の方の談話、情報交換の場の提供	毎週月曜日(午後1時半～3時)スタッフによる抹茶、コーヒー、お菓子等の提供。 さんびこ江津の総菜の販売、地区内農家の野菜の販売。	1	1	0	0	0	0
江津市		椎茸菌植付交流会	景観目的で伐採した木に椎茸菌を植えて世代間交流を図る	園児、児童、生徒と一緒に椎の木、どんぐりの木に穴をあけ椎茸菌を打ち込む。収穫した椎茸を道の駅で販売。	0	0	0	0	0	0
江津市		フリーマーケット	地域住民の連携、SDGSの意識付け、不用品のリサイクル等	・実行委員会とセンターの共催で開催・地域住民の親睦と連携・リサイクル意識の向上・SDGSの醸成	0	1	1	0	0	0
江津市		マルシェまつひら日和	松川・川平の伝統食や地域で活躍されている飲食店を地域内外の方へ広め、関係人口をつくる	地域と関わりのある飲食店15店舗・ステージ6団体で第2回目となるイベントを開催。子ども・家族連れなどにも来場を促すため、シューティングブースやヒーローじゃんけん大会を盛り込んだ。また、今年は初めて【地域伝統の手前味噌】の販売も実施した。	1	1	1	0	0	1
江津市		さつまいも作り	歴史及び世代間交流	飢饉を乗り越えた過去の偉人の学習及びその作物づくりの苦勞並びに、世代間での知識を学ぶ場づくり。	0	1	1	0	0	0
江津市	農田地域コミュニティ交流センター	ごうだサタデー学校	子どもの居場所づくり	・前半30分間の学習時間は各自持ってきた宿題や自学、タブレットやドリルなどそれぞれ学習する。必要に応じてスタッフがサポートする。 ・後半のわくわくタイムでは子どもたちの発想を生かした様々な体験活動や地域に関わる活動を通して、人との関わり方を学びながら友達と協力して挑戦したり創造したりする力を育てる。(小学生対象。中高生のボランティアの参加あり)	0	1	0	0	0	0
江津市	嘉久志地域コミュニティ交流センター	嘉久志町立脳活笑学校	認知症予防を目的とした、しちだ式脳開発プログラムに沿って、脳トレーニングを学校形式で継続的に行うことにより、住み慣れた町で自分らしい暮らしを実現すること。	学校形式で、1週間に一度教室にて(交流センターに来て)コーディネーターの進行によりプログラムに沿って学習する。自宅での取り組み(プリント宿題)もある。 3クラス編成で実施している。 【内容】 ・瞑想、手指の運動、絵を見て記憶、笑いのゲーム、パズル、唱歌、軽い運動など ・定期的に検査やアンケートを行い、認知機能のチェックなどを行う。	1	1	1	0	0	0
江津市	日本地域コミュニティ交流センター	ロシア祭り	100年以上の戦時下に、傷ついた敵国兵士をみるにみかねて救助した先人の行動を誇りとし、史実を語り継いでいくとともに、郷土愛を育み我が町の自慢として欲しい。	式典 高角小5年生による群読 イベント こども園遊戯、パフォーマンスドールのダンス、ウクレレ演奏、パネル展示、軽スポーツ、模擬店、千本くじ	1	1	1	0	0	1
江津市		笑いサポーター講座	つながりキーパーソン育成	「あなたの笑顔がわたしのしあわせ」というテーマで、「つながり」づくりのキーパーソンを笑いサポーターを育成している。町民全員がキーパーソンではあるが、その学びの場として笑いサポーター講座を隔月のペースで実施している。	0	1	1	0	1	1
江津市		そば打ち教室	自分でそばを打ってみよう！小学生親子さんを対象にした教室	地元の方に指導をお願いしている。コロナ前は一緒に食事会も行っていたが、現在は自宅に持って帰ってもらう。	1	0	1	0	0	1

江津市	防災研修	地域での防災意識の向上	江津市の出前講座を利用し防災マップに沿って学習し非常食の試食など行った。	0	0	1	0	0	0
江津市	伝統技能継承(神楽演舞、神楽道具作成)	地域に伝わる石見神楽の魅力伝える	【有福温泉神楽団】の定期公演 【子ども神楽団】の育成 石見神楽の魅力、技術を伝える教室を実施	0	1	0	0	0	1
江津市	地域コミュニティ実践事業	有害鳥獣被害の軽減	・捕獲事業にかかわる人材を地域で募集、勧誘。・捕獲班の結成。・捕獲に必要な資格や備品の費用補助。・動物駆逐用火火の講習会の実施。・花火の費用の助成。	0	1	0	0	1	1
江津市	ふれあいサロン交流会「たんぽぽ」	1. 高齢者の見守り 2. 高齢者の引きこもり防止	毎週火曜日に高齢者を対象にボランティアスタッフが活動している・お茶を飲みながら話をする(交流活動)・野菜や惣菜、食料品の販売(買い物支援)・押し花、折り紙など作品作り(工作活動)・地域話題を取り上げた番組の視聴(情報共有)	1	1	1	1	1	0
江津市	みんなの遠足	遠足で健康増進しながら、地元の寺社、史跡を学ぶ	地域住民(小学生から高齢者まで)37名が参加し、地域内の寺社、石碑を巡りながら約3キロのウォーキングイベント。地元の歴史に詳しい人が同行し、それぞれの場所で由来等の説明してもらった。地元の人でも知らないことが多くあり、とてもよい勉強になったと好評だった。	1	1	0	0	0	1
江津市	すみえっこクラブ	休日振替対策事業	小学生を対象とした、振替休日の預かり保育を行っている。地域のボランティアの方と一緒に、朝8時30分から午後5時まで実施している。	0	0	1	0	0	1
江津市	世代間交流クッキング	地域に伝わる郷土料理を継承していく(ちまき作り)	対象者: 地域の親子、住民、食改等 講師: 食生活改善推進会の方々 内容: 地域の住民や親子を対象に参加を募り、地域に伝わる郷土料理の作り方を食改の方々より説明して貰い、参加者全員で協力し合いながら作り、会食をする。	1	0	0	0	0	1
川本中央公民館	2025かわもとサマーチャレンジイベント	○川本町の魅力に改めて気づくことができるようにする。 ○子どもたちの心の中に自尊感情や自己効力感、達成意欲、道徳心などを育む。	1日目: 鮎のつかみ取り・濁川での川遊び 2日目: 竹細工・流しそうめん・ニュースポーツ 3日目: 悠邑ふるさと会館バックヤードツアー・カヌー体験 3日目: はんごう炊飯・カレー作り・ウッドクラフト体験 ※共通プログラム: 学習タイムとして夏休みの宿題に取り組んだ。参加者65名	1	1	1	0	0	1
川本町	小さな音楽会	地域の方の出番づくり、幅広い年代が音楽の楽しさ、表現の自由を楽しみ、参加者同士が交流し繋がる場とする。昼食の提供があることにより、時間を気にせずゆったりと過ごせる。	ソロ演奏、デュオ、トリオ、親子他グループ編成し、7組の演奏者による多様なジャンルの音楽会を企画。昼食があると親子連れはゆっくり過ごせるので出店者を呼び掛けた。(未来塾のおこわ、わかば会のキッチンカー、トマトスープ他)毎月1回地域支援事業を開催しているわかば会(障がい者支援の社会福祉法人)は17人が参加され、気楽に生演奏を聞くことができ本当に良かったとの感想。司会者は小学生の7人、10時から12時20分まで音楽会。子ども見守りのたすけあい川本も参加した。	1	1	1	1	1	1
川本西公民館	筋力トレーニング教室	日頃からトレーニングを続けることで、健康寿命を延ばすことや、参加者同士の親睦を深めることを図る	対象: 町民(午後には実施しているため高齢者の参加がほとんど) 講師: 町内の健康運動指導士 内容: 月に2回1時間程度の筋力トレーニングを実施。参加者自身のペースで無理のない範囲でのトレーニングを実施している。参加延べ人数234人	1	1	1	0	0	0
美郷町	沢谷公民館 集まれ! 沢谷っ子!	地域の子も達が協力し合い様々な分野にことを体験しながら学んでいく	地域の幼児から高校生までの子ども達が、夏休み、七夕、ハロウィン、クリスマスなど各季節に合わせ川遊びや雪遊びなど自然体験やまき作りやもちつきなどの伝統文化など様々なことを多世代の協力の元、行っていく。	0	1	0	0	0	0

美郷町	君谷公民館	夏休み交流会	管内に保育園、学校が無く、地域住民と子どもの交流が少なくなっている。多世代間で交流できる場を設け、お互いを思いやる気持ちを育てる。地域の魅力を感じる。	管内の小学生、保護者と万寿会(老人会)との交流会。夏休み期間中に2回実施。万寿会役員と事前の打ち合わせを2回実施。1回目は、魚釣り、ピザのトッピング、宝探し、昼食にピザを食べて解散。2回目は、新聞紙を使ったゲームとジャンボカルタ取り、水鉄砲、昼食にそうめん流しをして解散。	0	1	0	0	0	0	0
美郷町	別府公民館	そば打ち教室	地元産そば粉を使いそば打ち体験をする。	そば打ち体験をする。当初は地元産のそば粉を使っていたが次第に入手困難な状況が発生する事があり準備の都合上地元以外で確実に調達ができるそば粉を使用している。そば打ち教室は一定の参加者があり和気あいあい交流を図ることも事業の目的として実施している。	0	1	0	0	0	0	0
美郷町	都賀公民館	獣害対策講演会	野生動物の行動から獣害対策について考える	麻布大学教授でおおち山くじら研究所所長の江口祐輔さんを講師に招き、地域の獣害対策について講演してもらった。昨今頻発するイノシシによる農作物被害や、ツキノワグマの目撃情報などがある中、野生動物の学習能力や運動能力、エサを食べる行動研究を元にした対策について指導された。	1	1	0	0	0	0	1
美郷町	比之宮公民館	スポーツ吹矢教室	住民の健康増進、集中力を養い併せて礼儀も学ぶ。	老若男女問わず、朝9時過ぎから約2時間精神を集中させながら得点を競う。また、休憩時には皆和気あいあい、コミュニケーションをとり楽しく行っている。	1	1	1	0	0	0	0
美郷町	吾郷公民館	あごうここからまつり	地域間・異世代交流	音楽あり、体験ブース・啓発ブース・飲食ブースありの地域のまつり(春・秋2回開催)	0	1	0	0	1	0	0
美郷町	粕淵公民館	フォトウォークラリー	地域内には様々な歴史遺産、文化財などの魅力素材がある。それを30か所のチェックポイントに設定し、写真を撮って巡ることで地域の魅力を再発見できる。	①親子、一般の2人から5人編成チームが、設定された30か所のポイントを巡る。 ②そのポイントには点数が付けられ、巡る順番、場所は各チームの作戦による。 ③設定ポイントではあらかじめ示してあるサンプル写真に参加者を入れて撮影し巡った証とする。 ④制限時間は1時間30分で点数を競うが、時間オーバーの場合減点になる。 ⑤普段行くこともあまりない場所もあり新たな魅力の発見、再発見につながるものと思う。	0	0	0	0	1	1	0
美郷町	都賀行公民館	ふれあいサロン	高齢者の引きこもり対策、認知症予防	・茶話会 ・脳の元気教室、生涯元気教室 ・プチ陶芸、簡単工作 ・仲良しランチ ・館外視察研修	1	1	1	0	1	0	0
邑南町	阿須那公民館	集まろう！軍原キャンプ場	地域資源である軍原キャンプ場で、地域の子どもから大人が一同に集い地域の良さを再認識し世代間交流を深める。また、保護者世代が企画から運営まで関わることで次世代の育成につなげる	公民館及び地域団体、保護者世代が協力し、事業の計画から実施まで行った。アウトドアメーカーのモンベルの職員にライフジャケットの着方や浮き方を教えてもらった後、川遊びや魚釣り、大人vs子どもの水風船合戦など地域資源でもある軍原キャンプ場で自然体験活動を行った。	1	1	1	1	0	1	0
邑南町	口羽公民館	口羽つ子通学合宿	保護者から一定期間離れて生活することで、自分のことは自分ですという自立、自律の精神や生活態度を養うこと、また地域の方とのふれあいにより郷土に対する愛着を深める	児童が親元を離れて2泊3日の時間を学友や地域住民と過ごすことにより、ふるさとのことを知り、親に甘えることのできない環境の中で自律した生活を通して自立心を養う。また、地域住民が、ひとつの目標に向かって協働する。参加者全員がふるさとのことを知り、ふるさとへの理解を深めることで郷土愛を育み、地域の人と人をつなげ、よりよい地域づくりの一助となる事業。	1	1	0	1	0	1	0
邑南町	田所公民館	地域学校「ハンザケ」	地域の子ども達に、地域資源(ひと・もの・こと)による体験活動を通じて「世界へも羽ばたける力」を地域総がかりで育成する。	・地域に住む先輩方が先生となり、小学生とその保護者に歴史や自然、伝統文化などの魅力を伝えている。	1	1	0	0	0	1	0
邑南町	出羽公民館	いずわールドスクール	外国人講師に外国の文化等を教わる。また、日本食以外の食文化を学ぶことで海外へ興味を持つきっかけづくり	○対象・・・出羽地域に住む住民 ○講師・・・基本は地域に住む外国人、町内に住む外国人 ○内容(主なもの) ・講師の出身国の文化などの学習会 ・語学学習 ・講師の出身国の料理を参加者と一緒に調理をする。	1	1	1	0	0	0	0

邑南町	高原公民館	たかはら観桜会(地区別戦略事業団体や邑南町社会福祉協議会と共催して行う事業)	地域で手入れしている桜を観ながら老若男女問わず地域住民が集まり交流することで、自治会の異なる地域住民同士を繋ぎ、異年代の交流の場を設ける	地域団体の活動成果発表、地域住民から教わりながら異年代グループでけん玉体験、公民館自主活動教室の抹茶教室生の点てたお茶を堪能するブース、レクブース、工作ブース、足湯ブース等を体験してもらう。	0	1	1	0	1	1
邑南町	布施公民館	ひなまつり文化展	元気高齢者の維持、若者の地域参画、関係人口・交流人口の増加。	約300体のひな人形のほか、地区の方々や各教室、保育園、小学校、中学校の作品を展示した。個展の出展者は約30人、出品数は約100点と多くの方の作品を来館者に見ていただくことができた。	1	1	1	0	1	1
邑南町	市木公民館	市木神楽面の展示	地域文化の継承	・貴重な市木神楽面の型を展示(常設展示) ・各種イベントにおいて、市木神楽面披露の機会を設けた。	0	1	0	0	0	1
邑南町	矢上公民館	若者の地元祭りへの参画サポート	高齢化に伴い地元伝統行事などの実施が困難になっている。世代交代や魅力ある新たな取り組みによる地元の祭りの活性化を図る。	○壮年層世代の地元祭り企画委員への参加の促進 ○新しい企画の創出のため、既存の役員への新たな取り組みに対する理解向上 ○業務ごとのグループ制をとり、責任と権限を与え活動をサポート	1	1	1	1	1	1
邑南町	中野公民館	中野地域学校	中野地区内で異年齢交流を目的とし開催している。	・仮装ゲームパーティ、歳末餅つき交流会、新春書き初め会を開催している。 ・仮装ゲームパーティは仮装してゲームをクリアすることにお菓子をもらったり、工作物(クリスマスリース)を高齢者の寄り合い処に参加されている方と作ったりした。 ・歳末餅つき交流会は地区社協との共催で異年齢が集まり餅作りを体験してもらう。 ・新春書き初め会は地域の方に講師を依頼し習字を教えてもらう。	0	0	0	0	0	1
邑南町	井原公民館	井原でホット時間	引きこもり防止、つながりづくり、気軽に集える場づくり	飲み物を飲みながら気軽に話を聞き学べるような趣旨で行っている。令和6年度は終活について話を聞いたり、カローリングというどなたでもできるスポーツを教えてもらったりしながら楽しんだ。アンケート等で次回の内容を決め、地域の方が学びたいことを学べるようなシステム作りを行っている。	1	1	1	1	1	1
邑南町	日貴公民館	日貴地区地域学校	ふるさと(日貴地区)の食の一つとして東屋そばがあり、そばの種まきから収穫・そば打ちまでを体験することによって、自分のしたいこと、すべきことを選択肢の一つになるようにする。	日貴地区の小学生を対象にして、8月に種まき、秋に収穫、冬にそば打ちを体験していく。日貴地区の子どもたちに昔から行われている農業体験を通して、地域の住民とのつながりを深め、生まれ育った故郷を愛する心を刻んでいく。	1	1	0	0	0	0
邑南町	日和公民館	ハンザケ見学会	矢上小学校と連携したふるさと学習の深化	矢上小学校3年生の児童を対象とし、ハンザケ自然館の協力のもと日和に生息するオオサンショウウオの捕獲、観察の見学を行う。オオサンショウウオの生態や、生息する河川、周囲の環境について学ぶ。また、見学会の実施に際しては近隣住民が除草の協力を行う。活動内容について公民館だよりにて日和地区住民へ共有する。	0	0	0	0	0	1
益田市	益田公民館	益田公民館講座「歴史探訪」	歴史が好きな方、詳しい方もそうでない方も一緒に楽しく学ぶ講座。日常の何気ない風景の中にも歴史や物語が隠れている。地域の魅力を再発見、参加者同士、関係団体や施設と交流を図る。	地域散策Part I「暁音寺～妙義寺編」 大人のバス旅 I「秦記念館へ行こう」 地域散策 Part II「辰の口 & 小河庭園編」 大人のバス旅 Part II「益田市内 日本遺産 構成文化財めぐり」 「中世益田の山城」特別企画展へ行こう！	1	1	0	0	0	1
益田市	吉田公民館	夏のラフraf	夏休みの小中高生の居場所づくり	・公民館が入っている益田市民学習センターの多目的ホールを6日程度解放する ・小中高生の夏休みの居場所づくりとする ・大人(保護者や近所の人)の参加も可能 ・指導は公民館職員で行う ・ニュースポーツを参加者で楽しむ ・多世代交流の機会とする	0	0	0	0	1	0

益田市	高津公民館	子どもの居場所づくり	長期休みの居場所づくりを通して、地域の異世代間交流から次世代を生きる子ども達を育むとともに、地域のリーダーとしての意識も育む。	長期休み間(春休み、夏休み、冬休み)で子どもの居場所づくりとして高津公民館の図書室を開放。 その中で、スペシャルデーとして子ども達が地域の大人、中・高校生と交流しながら異世代交流を図る。	1	1	1	1	0	0
益田市	安田公民館	イルミネーションプロジェクト	地域の活性化、世代間交流、地域づくりの人材育成	・12月初めから1月初旬までの期間中、安田公民館前の広場をイルミネーションで飾る事業 ・安田公民館、(一社)安田地域づくり協議会、安田地区つろうて子育て協議会、安田地区青少年育成会議、地元保育園小中学校、高校生・大学生グループなどが企画運営に参加。 ・期間中の土曜日の夜に野外ステージでライブ等を2回実施。これに合わせて、和傘のライトアップ、保育園児、小学生が作った紙灯籠も点灯した。	1	1	0	0	0	0
益田市	鎌手公民館	水仙の里かまてウォーク	ふるさとを代表する花を通して地域の人同士の交流を図り、地域の魅力を地区内外へアピールすることにつながる	益田市の花、鎌手を代表する日本水仙の花、約200万球が咲き誇る水仙公園までの往復4キロのウォークイベント。唐音の蛇岩、高島などの景色も望むことができる。発着地の鎌手公民館では、地域の方が水仙の切り花、鎌手絵地図のプレゼント、豚汁、お抹茶、地元中学生による催し、その他多数の出店などがあり、地域全体でイベントを盛り上げている。地区内外の子どもから大人まで皆様が楽しめるよう協力して続けている。	1	1	1	1	1	1
益田市	種公民館	高齢者サロン	高齢者が集う場に関する活動を行うことで、交流機会の増加や体を動かすこと、知的好奇心の探求などにより介護予防を実施することで、健康な地域づくりを遂行すること	・対象 高齢者 ・講師 それぞれの専門分野の知識を有する人 ・内容 いきいき百歳体操またはそれに類する体操 手芸・料理・園芸・パズル等の指導と実施	1	1	1	0	1	0
益田市	北仙道公民館	ミニ運動会	【運動会】と言う、地域の方々皆さんが分かりやすく、気楽に参加しやすいスポーツ大会を行い、健康づくりと顔見せを目的に行った。	ここ何年、コロナ感染症の為、中止していた地区運動会を感染症の落ち着いたが見えて来たので、昨年度より従来の運動会より規模を小さくした、ミニ運動会として、復活した。玉入れ・バン食い競争・幼児の旗取り・紙飛行機飛ばし・地区民全員が気楽に参加出来る種目を増やして行った。参加者も幼児から92歳の高齢者と幅広く集まって頂く。大変盛り上がった運動会になった。	0	1	1	0	0	1
益田市	豊川公民館	豊川文化祭	地域住民が日頃鍛錬している趣味や勉強を公開する場を設ける	菓子や食品の製造販売、フラダンス、琴、各団体の活動報告、それらを通して異世代間交流を実施した。	0	1	1	0	1	0
益田市	真砂公民館	手芸教室(おしゃべりソーイング)	手芸、ものづくりが好きな方が集まり制作し学び、交流、親睦を深める	波田教室(月2)、出前講座(馬谷 月1)の二か所で行っている。個々に好きな物を自由に作り、互いに学び合う。(例 刺し子 刺繍 編み物 クラフト かばん お手玉など)カフェの時間をもうけ、交流、親睦を図るとともに、個々の状況、情報収集(困りごと、相談など)の場作りを行う。講座に保育園、小学校を巻き込み地域全体につなげる。	1	1	1	0	1	0
益田市	豊田・西益田公民館	段ボールハウスをつくってお泊り会	段ボールハウスを一から作り上げることで、想像力を養え、完成においては達成感も得られる。また、失敗をしてもそこから貴重な経験を得られることも期待できる。	公民館内で段ボールハウスを作成、自作の段ボールハウスにて泊まる。 対象は小学校4年生以上中学3年生以下。 段ボールハウスの作成については、年代間交流を図るため、小学生の手伝いを中学生が行う。子どもの自主性を育むため、大人は基本的に見守り役に徹する。	1	1	1	1	1	1
益田市	二条公民館	二条歴史読み合わせ教室	郷土史の読み合わせを通して、ふるさと二条の歴史や文化の継承を図る。	○郷土の歴史や文化を学ぶ。○ふるさと学習の機会を設ける。○高齢者の居場所づくり。○新たな地域のお宝発見に繋げる。○多世代間交流に繋げる。○地域づくりや人づくりに繋げる。	1	1	1	0	0	0
益田市	美濃公民館	美濃の里ふれあいまつり	集落機能の維持と地域活性化を目的とする。	地域住民全体により「つどい」「まなび」の発表の場として開催する。	0	1	0	0	0	1

益田市	小野公民館	つろうて歩いて健康維持教室	地域住民の健康維持、閉じこもり防止、運動機能向上、人に出会い笑うこと	教室前の血圧測定 ウォーキング前の準備体操 地区内のウォーキング(最高5キロまで)年に2回市内の他地区へウォーキングに行く 雨の日は室内でポッチャを行う	1	1	1	0	0	1
益田市	中西公民館	中西いき活き朝市	地元の方が栽培、収穫した野菜や果物を販売することで、喜びと収入が得られる生きがいにする。	毎月第三土曜日に開催し、地元の野菜や果物の販売や高齢者喫茶サロンを開催し、世代間の交流を活発にして、生きがいに繋がっている。	1	1	1	0	0	0
益田市	東仙道公民館	宿泊研修	学校とは違う場所において異学年同士で生活を共にする事でお互いを思いやる心を育む。	・1泊2泊公民館に宿泊する。 ・地域の自然の中での遊びを通してふるさとの歴史を学ぶ。 ・地域の方々と行動を共にし、交流を深める。	0	1	0	0	0	1
益田市	都茂公民館	通学合宿	家庭を離れ、子ども同士で共同生活を送る中で、決められた役割とルールを守る責任感と仲間同士の助け合い、そして思いやりの意識が子どもたちの心に育まれることを図る。	小学4年生～6年生を対象として、7月に4泊5日の通学合宿を実施。開所式では子どもたちが班の目標や個人目標を発表し、共同生活を始める。合宿中は路線バスで登下校をし、貼り出された日程表に従って、子どもたちは活動を行った。食事作りについては、大人は見守る側となり、子どもたちが調理・片付けを行う。最終日の閉所式で、目標に対しての結果を子どもたちが発表し、修了証書を受け取り、通学合宿が終わる。子どもたちは4泊5日の合宿を通して、責任感と思いやりによる助け合いの気持ちが生まれ、大きく成長したのではないかと思う。	1	1	0	0	0	1
益田市	二川公民館	都茂小学校通学合宿	児童が親元を離れ、共同生活を送ることで、家庭での自分の役割や共同生活のむずかしさなどを学ぶ	都茂小学校の児童4～6年生を対象に、4泊5日(月曜日～金曜日)の通学合宿を公民館で行っている。児童が自分たちで献立を考え、スケジュールの管理や班に分かれての活動などを自分たちで行う事で、児童の自立心の向上や家事など普段保護者がやっていることを体験することで、家庭における自分の役割を学ぶことと同時に、児童同士で共同生活を送ることで他人との共同生活のむずかしさなどを学ぶ。	1	1	0	0	1	1
益田市	匹見上公民館	ひきみにじよ～いなすっ!(二条親子交流)	小・中学生が他地区の子どもたちと生活・自然体験を通して交流することで見聞を広め、二条地区を知る一方でふるさとを普段と違う視点で見つめ直す機会とする。	二条地区と匹見地区(上・下・道川)の小中学生および保護者を対象に、令和5年から隔年で互いの地域を会場として交流事業を行っている。内容は、野外調理体験やレクリエーション交流など、会場となる地区が主体となって計画し、保護者同士の交流も可能となるよう工夫している。地域の人口規模や高齢化率等が比較的類似している地域同士であるため、当地区にとっては二条での活動内容や運営方法に参考となる点が多く、今後も継続を考えている。	1	1	1	1	1	1
益田市	匹見下公民館	とちの実交流会	ふるさとを大切に思う心を育てることと勉強する交流会	・とちの実を使ったとち餅づくり とちの実の皮むきやあく抜き(加工の工程を知る)餅つき(杵と臼を使って餅をつく) ・実食 地元の方と郷土料理の食事会 ・地域の勉強と交流 高野楨の観察 太鼓奏者今福 優さんとの太鼓練習 地元の方と小学生の交流会	0	1	0	0	0	1
益田市	道川公民館	健康ウォーク&地域の魅力再発見	ウォーキングをしながら、地域の歴史を辿り、ここで一緒に暮らしている人同士が、お互いが互いを思いやり健康意識の向上を目指し、地域の良さを改めて感じてもらう。	～目指すは 介護いらず 医者いらず～を合言葉に健康づくりに取り組んでいる。郷土史民俗学研究家の渡辺友千代氏を講師に地域の歴史や文化についての話を聞きながらウォーキングを行った。	1	1	1	0	0	0
津和野町	津和野中央公民館	家庭教育学級「親子でSup体験」	水に慣れ、川遊びの楽しさを親子で体感する	故郷の宝である、水質日本一 一級河川高津川を活用した親子対象事業で、地域のカヌークラブに協力していただき、Sup体験会を実施した。日常的に触れることのないSupではあるが、水に慣れる事や川遊びの楽しさ(危険なことも含めて)を体感した。浅瀬で乗り方をマスターし、流れがある場所や深い場所へ移動し、親子で川流れを楽しんだ。	1	1	1	0	0	1
津和野町	津和野公民館	防災カフェ	「自助・共助」の部分意識しながら、学習できる機会を設け、自分事として捉え、いざという時に備える。	年3回の講座で、身近なことから防災について学び「自助・共助」を大切にしたい内容のものを取り入れる。ハザードマップを使った学習や、普通救命講習会の実施、防災とアウトドアを掛け合わせたものや、災害時の食事についてなど、防災が特別なものではなく、日常生活の延長線上と感じてもらえるよう、公民館だけでなく行政や分遣所、女性消防団等各機関とも連携を図りながら、住民が意欲的に学べるように取り組んだ。	1	0	1	0	1	0

津和野町	小川公民館	視聴型料理教室～おがわ食堂	昼食のひと時に料理を学びながら地域交流を図る	事前に調理風景を動画に収め、食堂会場で放映することで、食べながら観て学ぶスタイルの料理教室。全地域住民が対象なので気軽に誘い合って参加、交流している。現在調理は食生活改善推進員が担当しているが、男性の料理教室で学んだ方に調理してもらおうなど、他の教室とコラボや地域全体で作り上げていけるよう関わりを考えている。	1	1	1	0	1	0
津和野町	畑迫公民館	モルック	高齢者の適度な運動とゲームにおける戦略的思考の向上 また、チームでのコミュニケーション	激しく動かないため適度な運動ができる。また、戦略性があり、決まった立ち回りが無い為、自由な発想が培われる。この2点は高齢者の認知症予防に貢献できると考えている。さらに、体格差が影響しないため老若男女問わず一緒にプレイできる。相談しながらプレイの方向性を決めていくため参加者の交流にもつながる。	0	1	1	0	0	1
津和野町	木部公民館	小学生と一緒に スキー教室	ウインタースポーツに触れる機会を設け、地域の大人と小学生と一緒に滑ることで小学生のやる気を育てる。	小学校の行事であるスキー教室に、地域も便乗し一緒にスキー教室を体験する。滑れる大人は子どもたちのお手本となり、滑れる子どもが滑れない大人へ教えることもある。地域の大人、子どもがお互いに目を配り、教員の負担も減らせるメリットもある。	0	0	0	0	0	1
津和野町	日原中央公民館	にちはらくエスト	公民館単位の枠を超えて子どもや保護者の繋がりをつくる。 保護者と公民館の繋がりをつくる。	津和野町日原地域6公民館と一般財団法人つわの学びみらいが共催。保護者と小学生を対象になぞときゲームを開催。講師としてNEWWORKSTYLEに運営に携わってもらってなぞときゲームを推進。問題の中に地域の事柄を知ることや参加者の願いを聞き出すことを盛り込んだ。ボランティアに高校生が参加した。	0	1	0	0	1	1
津和野町	日原公民館	子ども読書フェスティバルin津和野	子どもと保護者の読書意欲の増進と読書の習慣づけ、図書館利用の促進	日原図書館開館5周年記念事業を開催。日原図書館、左鏡公民館、滝元枕瀬公民館と共催してフェスティバルの1ブースを公民館が受け持った。絵本の読み聞かせと絵本の内容に沿ったホットケーキづくりを子ども同士、又は親子対象で行った。	0	1	0	0	1	1
津和野町	滝元枕瀬公民館	ふるさと歴史散歩	ふるさとの文化や歴史を知り、誇りの醸成や学びにつなげる	池河地域に位置する、津和野城の支城であった下瀬山城へ池河地域の方と一緒に山頂を目指した。山頂では講師から当時の下瀬山城の様子を説明して頂いた。歴史を学ぶと共に地域間の交流も図れた	1	0	1	0	0	1
津和野町	池河公民館	防災講座	①自主防災組織について -ハザードマップの見方 ②普通救命講習	地域住民が「自助・共助・公助」を意識し最終的に自主防災組織作りに取り組み継続させていけるように年に1度の防災講座を開催。 今年度は新しくなったハザードマップをもとに見方を説明していただいた。 普通救命講習に関心を持たれた方もおり、今回参加できなかった方からも今後も普通救命講習を行ってほしいと声が上がった。	1	1	0	1	1	0
津和野町	左鏡公民館	さぶみの小さな小さな映画まつり	地域住民が自ら楽しみを産み出し、おもしろがって事業に取り組むことで地域の誇りや絆を再確認する。 ひいては郷土を愛し、未来を担う人を育てるため。	平成20年から「左鏡パラダイス」シリーズとして地域を題材とした自主映画を製作している。この映画製作を通して映画監督、錦織良成氏と交流を続けてきた。この自主映画の発表の場として映画まつりを開催した。また、映画の内容にあわせて、オリジナルの歌を地域の人が創作し、ミュージックビデオを製作した。	1	1	1	0	0	1
津和野町	須川公民館	第72回 須川地区民体育大会	スポーツを通じて地域の交流と健康づくりに取り組む。	伝統の運動会、年々高齢化が進み開催が難しくなっている。参加しやすい種目を考え工夫して続けている。今回は応援だけの方にも参加賞を用意した。	1	1	0	0	0	0
津和野町	青原公民館	手話で話そう会	ろうあの方と地域住民とのコミュニケーションの確立	地域内のろうあ者が講師を担当し、小学生と地域の大人と一緒に学ぶ講座。 月に1回程度、小学生から80代の約10名が参加。 内容は、挨拶、手話うた、場面設定での会話など、講師、手話通訳者と相談しながら決定している。	0	1	0	0	0	1
吉賀町	吉賀公民館	夏休みラジオ体操	地域住民の健康増進を図ると共に、体操を通して多世代の交流を深める。	ラジオ体操を通して、「早寝・早起き・朝ごはん」で規則正しい生活を送り、そして夏休み期間に実施することで多世代の参加を増やすことで住民の交流や繋がりを深める。 対象:地域住民 時期:小学校の夏休み期間中	1	1	0	0	1	0

吉賀町	柿木公民館	プレーパーク	町中にある中山頂上の広場を会場に、毎月1回子どもたちが自由に遊べる場を提供している。焚火や刃物を使った物づくりなど、自分で考え行動できる主体性の育成を目指している。	趣旨を添えた開催チラシを毎回作成して小学校で配布しSNSで申込を受け付ける。実施場所の中山には雨除け小屋、焚火場、ジップラインを整備し今年度はツリーハウスを子どもたちと作っている。春にはタラの芽や筍などの山菜を収穫しお土産に持って帰る。昨年度は山芋を掘って収穫をした子どももいた。それらの活動を地域の大先輩達が見守り、命に関わる危険以外は、できるだけ口を出さないことを共通理解して子どもたちに接している。室内で遊ばず、自然を楽しみ思いっきり遊ぶ体感ができるようにしている。	1	1	0	0	0	1
吉賀町	蔵木公民館	移動カフェ	住民同士の交流の場づくり	公民館に来ることができない高齢者等のもとへ公民館がアウトリチ型の取り組み。公民館の利用が少ない男性も多く来られる等、地域のつながりづくりに寄与していると考えている。	1	1	1	0	1	1
吉賀町	朝倉公民館	あさくら・人材育成元気会、アサクライズ	メンバーのスキルアップと地域貢献	30～50代のメンバー20人で組織し、自由な発想や行動で季節ごとの映えスポットの展示や研修活動を通して、自分たちのスキルアップを図るとともに地域活動に貢献している。	1	1	1	0	0	0
吉賀町	七日市公民館	七日市花見会	子どもから高齢者まで、七日市地区住民が集い、つながり、楽しみを共有することで地域の活性化につなげる	地域住民が中心となり、日常のつながりを持ち寄り飲食ブースやステージを企画する。	1	1	1	0	0	1
海士町	海士町中央公民館	アドベンチャーキャンプinあま2023	1困難(暑さ、辛さ、寂しさなど)にぶつかってもあきらめずに、最後まで頑張り乗り越える力を育てる。 【忍耐力】 1異なる意見も調整しながら、協力関係(チームワーク)を創り出していく力や、他の人と協力しながら行う姿勢を育てる。 【連携力】 1自然環境を守り、自然からの恩恵を活かしながら生きていく力を育てる。 【自然との共生力】 1メンバー、スタッフ、家族に対するありがたいと思う感謝の気持ちを育てる。 【感謝の心】	対象者:小学校5年生～中学校3年生 日程:7/27～8/1(5泊6日) 内容:家庭から離れ、自然の中での活動を通して忍耐力、自然との共生力、連携力、感謝の心を育む。	0	1	0	0	0	1
西ノ島町	西ノ島町中央公民館	ちびっこ夏祭り	地域の活性化、世代間交流	・月に2回行っている朝市の拡大版としておよそ3時間実施 ・以前行われていたイベントの要素、神輿担ぎ体験などの地域の文化も取り入れ、こどもも大人も楽しめる内容とした	0	0	0	0	0	1
西ノ島町	西ノ島町東部公民館	ちびっこ夏祭り	地域の活性化、世代間交流	・月に2回行っている朝市の拡大版としておよそ3時間実施 ・以前行われていたイベントの要素、神輿担ぎ体験などの地域の文化も取り入れ、こどもも大人も楽しめる内容とした	0	0	0	0	0	1
知夫村	知夫村公民館	もちつき交流会	企画・準備の段階から住民(社会教育委員を中心)に参加してもらい関係者同士の交流	年配の住民から幼児まで幅広い地域住民の参加もちつきの準備や杵つき、こね、会食を世代間交流の場として行う	1	0	0	1	0	1
隠岐の島町	隠岐の島町中央公民館	30歳の同窓会	若者層において、つながりが希薄と傾向の中、強化していくことはもちろん、1人でも将来隠岐に帰ってくるきっかけ作りとして行う。	実行委員会を組織し、その方々の自主性に任せ、何を行うかを考える。(事務局となる公民館があまり口を出さない様に行う)島外への方々の案内は、実行委員のメンバーがSNSを活用し、呼びかける。	1	1	0	1	0	0

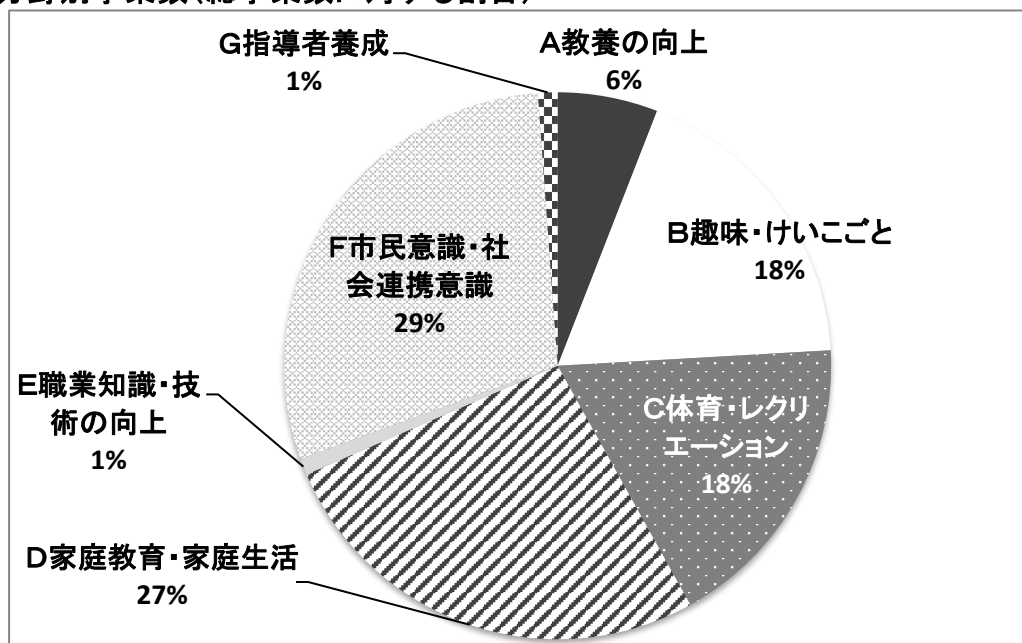
隠岐の島町	布施公民館	立志式	今回で49回目の立志式を行っている。昔の元服にあたる14歳を対象に人生の節目として自分のこと、家族のこと、仲間のこと、故郷のことなどを考え、自分を見直し、新たな決意を抱いて羽ばたいてもらいたい。また、地域の方々から祝ってもらう。	① 式典の開催 ② 対象者による「14歳の決意」の発表 ③ 父母からのメッセージ、地域の方からの励ましの言葉、先輩からのメッセージ	0	1	0	0	0	1
隠岐の島町	五箇公民館	公民館講座「星空観察会」	普段見られない秋・冬の星座をみることで、月や土星、金星、木星の観察をしながら、家族間や、他の参加者のみなさんとの親睦を深める。	令和6年12月7日(土)18:30~20:30 参加者 24名 講師 1名 公民館 3名 合計 28名 天体望遠鏡の見方、秋冬の星座の学習及び観察会、参加者の皆さんとの交流	1	1	0	0	0	1
隠岐の島町	都万公民館	竹細工教室	地域の方に講師をしていただき、竹細工の伝統技術を学ぶ	対象:町内在住の中学生以上(10名) 講師:都万地区在住の講師(2名) 内容:予め講師の方に竹ひごを用意していただき、その竹ひごで教えてもらいながらカゴを編む。	1	1	1	0	0	1

(11)主催する教室・講座や事業の内容等

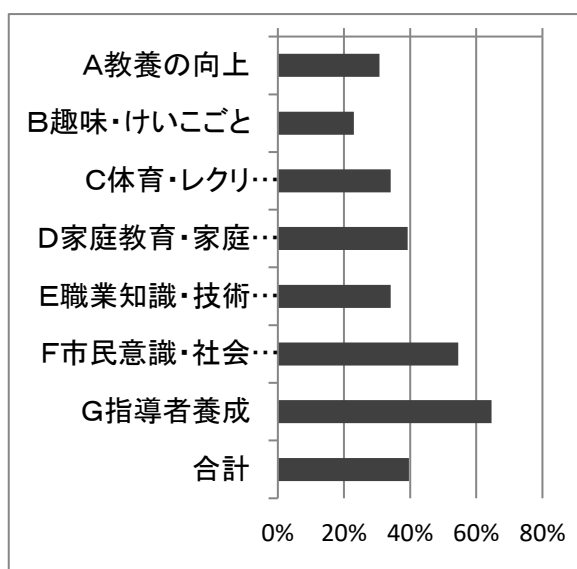
①分野別

分野別事業数	事業数	(事業/総事業)	うち地域課題	分野別事業数 に対する割合 (%)	協力団体(有)	分野別事業数 に対する割合 (%)
A教養の向上	247	6%	76	31%	3	1%
B趣味・けいこごと	758	18%	174	23%	0	0%
C体育・レクリエーション	744	18%	254	34%	2	0%
D家庭教育・家庭生活	1108	27%	435	39%	0	0%
E職業知識・技術の向上	41	1%	14	34%	0	0%
F市民意識・社会連携意識	1225	29%	668	55%	0	0%
G指導者養成	48	1%	31	65%	0	0%
合計	4171	100%	1652	40%	5	0%

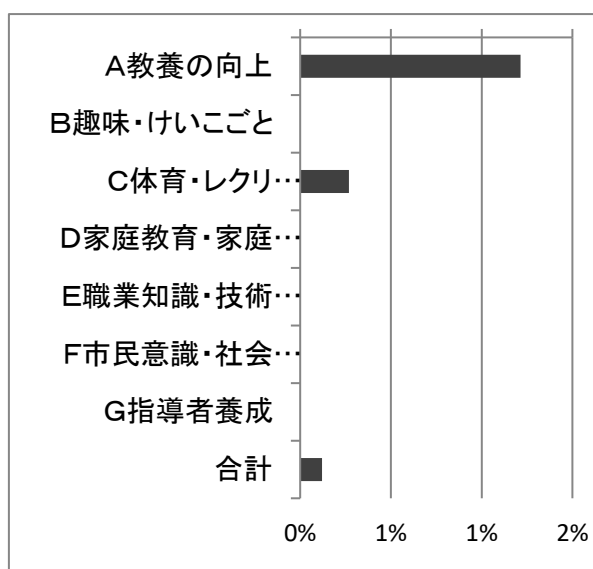
分野別事業数(総事業数に対する割合)



分野別事業数のうち地域課題解決をテーマとした事業数の割合



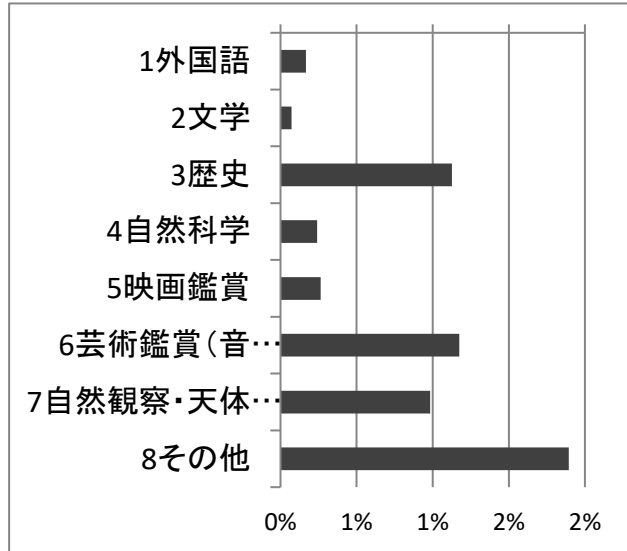
分野別事業数のうち、団体等と協力して実施している事業数の割合



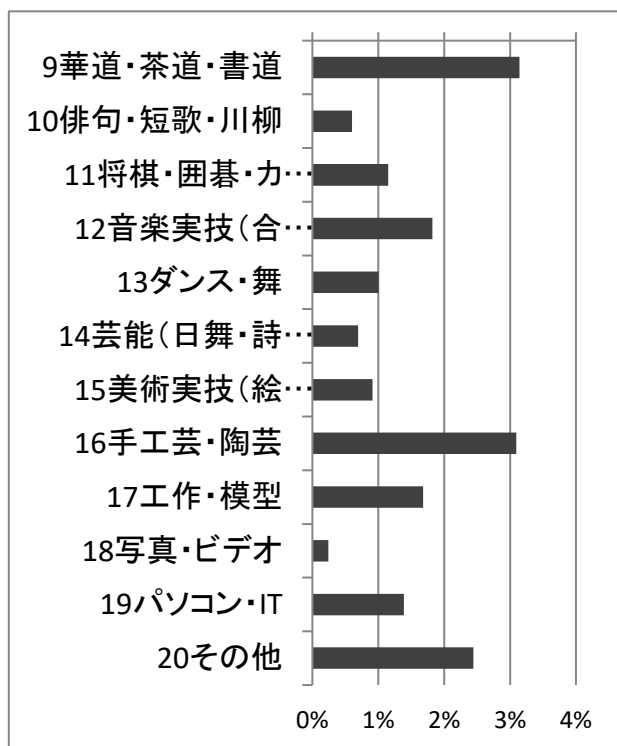
② 事業内容別

(数値が小さすぎるため、少数第1位まで表示しています。)

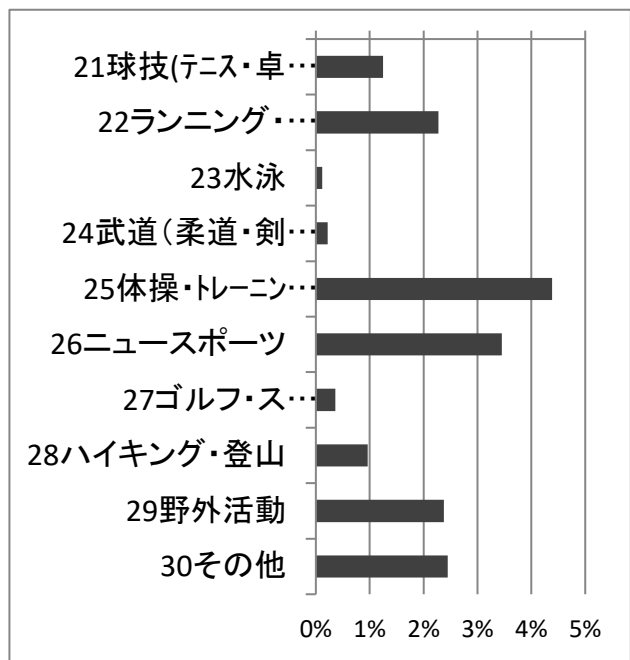
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
A 教養の 向上	1外国語	7	0.2%
	2文学	3	0.1%
	3歴史	47	1.1%
	4自然科学	10	0.2%
	5映画鑑賞	11	0.3%
	6芸術鑑賞(音楽・演劇等)	49	1.2%
	7自然観察・天体観測	41	1.0%
	8その他	79	1.9%
	合計	247	5.9%



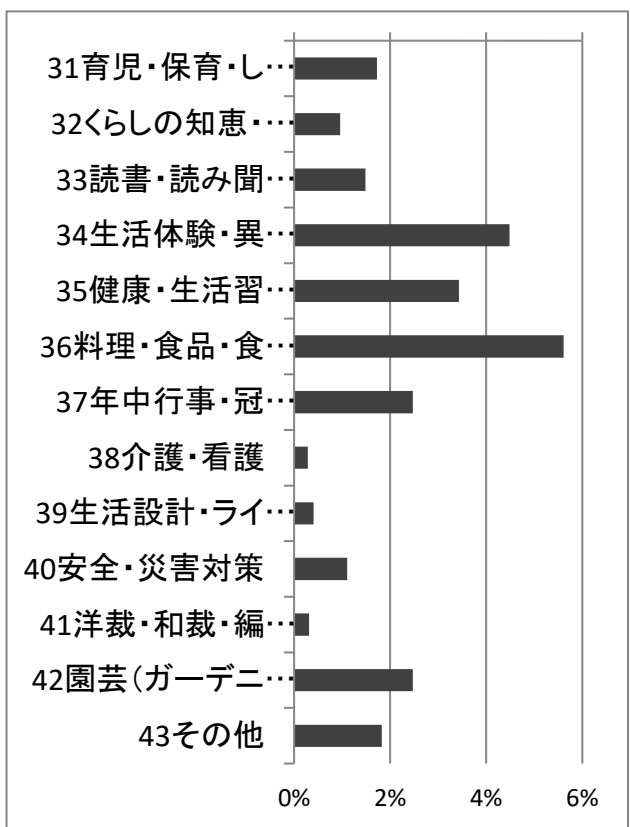
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
B 趣味・ けいこごと	9華道・茶道・書道	131	3.1%
	10俳句・短歌・川柳	25	0.6%
	11将棋・囲碁・カルタ	48	1.2%
	12音楽実技(合唱・演奏・演劇等)	76	1.8%
	13ダンス・舞	42	1.0%
	14芸能(日舞・詩吟・民謡等)	29	0.7%
	15美術実技(絵画・版画・彫刻等)	38	0.9%
	16手工芸・陶芸	129	3.1%
	17工作・模型	70	1.7%
	18写真・ビデオ	10	0.2%
	19パソコン・IT	58	1.4%
	20その他	102	2.4%
合計	758	18.2%	



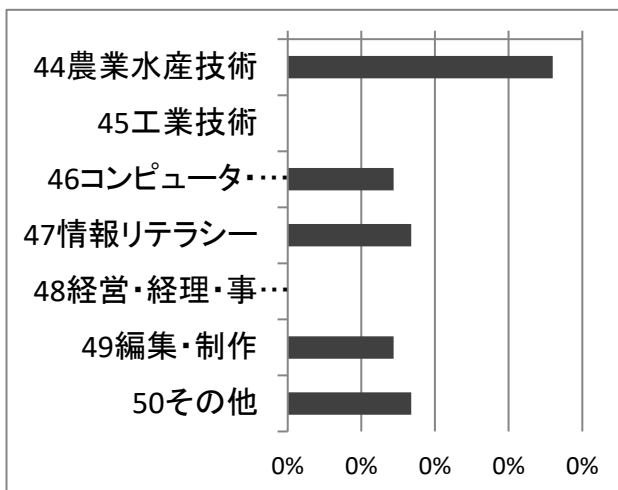
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
C 体育・レクリエーション	21球技(テニス・卓球・バレーボール・サッカー等)	52	1.2%
	22ランニング・ウォーキング	95	2.3%
	23水泳	5	0.1%
	24武道(柔道・剣道等)	9	0.2%
	25体操・トレーニング・ヨガ・エアロビクス	183	4.4%
	26ニュースポーツ	144	3.5%
	27ゴルフ・スキー・スケート	15	0.4%
	28ハイキング・登山	40	1.0%
	29野外活動	99	2.4%
	30その他	102	2.4%
	合計	744	17.8%



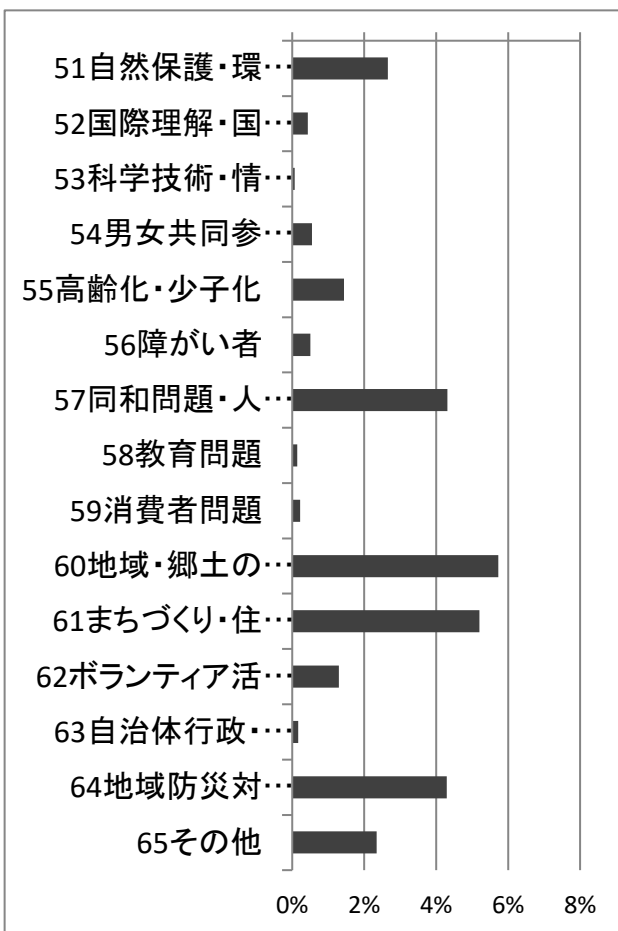
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
D 家庭教育・家庭生活	31育児・保育・しつけ	72	1.7%
	32くらしの知恵・技術	40	1.0%
	33読書・読み聞かせ	62	1.5%
	34生活体験・異年齢交流	187	4.5%
	35健康・生活習慣病予防・薬品	143	3.4%
	36料理・食品・食生活	234	5.6%
	37年中行事・冠婚葬祭	103	2.5%
	38介護・看護	12	0.3%
	39生活設計・ライフプラン	17	0.4%
	40安全・災害対策	46	1.1%
	41洋裁・和裁・編み物・着付け	13	0.3%
	42園芸(ガーデニング・盆栽等)	103	2.5%
	43その他	76	1.8%
	合計	1108	26.6%



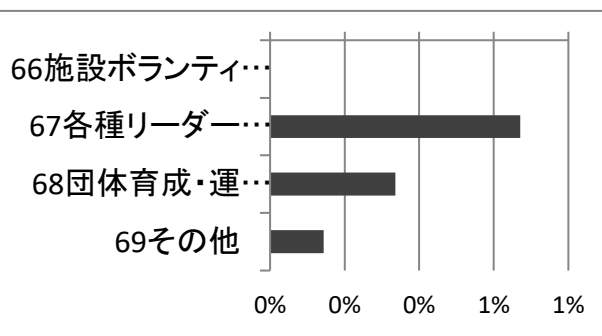
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
E 職業知識・ 技術の向上	44農業水産技術	15	0.4%
	45工業技術	0	0.0%
	46コンピュータ・情報処理技術	6	0.1%
	47情報リテラシー	7	0.2%
	48経営・経理・事務管理	0	0.0%
	49編集・制作	6	0.1%
	50その他	7	0.2%
	合計	41	1.0%



分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
F 市民意識・ 社会連携意識	51自然保護・環境問題・公害問題	111	2.7%
	52国際理解・国際情勢問題	18	0.4%
	53科学技術・情報化	3	0.1%
	54男女共同参画・女性問題	23	0.6%
	55高齢化・少子化	60	1.4%
	56障がい者	21	0.5%
	57同和問題・人権問題	180	4.3%
	58教育問題	6	0.1%
	59消費者問題	9	0.2%
	60地域・郷土の理解	239	5.7%
	61まちづくり・住民参加	217	5.2%
	62ボランティア活動・NPO	54	1.3%
	63自治体行政・経営	7	0.2%
	64地域防災対策・安全	179	4.3%
	65その他	98	2.3%
合計	1225	29.4%	



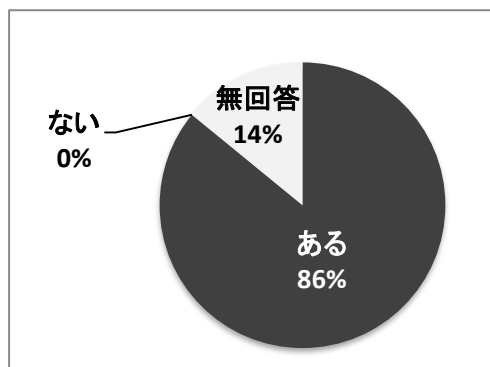
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
G 指導者養成	66施設ボランティア養成	0	0.0%
	67各種リーダー養成	28	0.7%
	68団体育成・運営技術	14	0.3%
	69その他	6	0.1%
	合計	48	1.2%



問7 学校との関係について

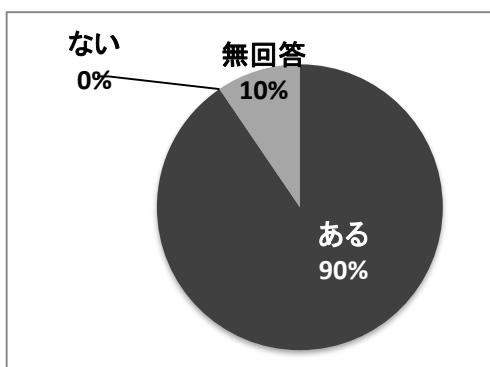
(1) 地域学校協働活動推進員との関わり

No.	関わり	施設数	%
1	ある	244	86%
2	ない	0	0%
3	無回答	40	14%
	合計	284	100%



(2) ふるさと教育推進事業と関わり

No.	関わり	施設数	%
1	ある	257	90%
2	ない	0	0%
3	無回答	27	10%
	合計	284	100%



問8 施設が求められている役割について

施設が求められている役割(3つ選択)

[%は、「全施設数」に対する割合]

No.	施設の役割	回答数	%
1	社会教育法22条に規定する事業の実施	146	51%
2	行政サービスの窓口	129	45%
3	地域活動の支援	255	90%
4	保健・福祉事業の推進	153	54%
5	生涯学習講座の開催	184	65%
6	地域資源の発掘・整理・活用	163	57%
7	地域課題の把握	225	79%
8	体育・スポーツ・レクリエーションの実施	148	52%
9	人権教育の推進	186	65%
10	地域づくり・まちづくりの推進	249	88%
11	青少年教育の推進	142	50%
12	家庭教育支援	99	35%
13	高齢者教育・支援	191	67%
14	地域と学校の連携支援・推進	232	82%
15	職業教育・キャリア教育の推進・支援	56	20%
16	関係団体との連携・ネットワークづくり	201	71%
17	グループ・サークルの育成・支援	170	60%
18	地域におけるボランティア活動活性化	134	47%
19	地域の指導者・リーダー育成	192	68%
20	情報提供・学習相談	128	45%

: 網掛けは上位3つの役割

